

教室年俸 2005
Annial Report2005

札幌医科大学医学部整形外科学講座

目 次

巻頭言

- I . 教室この1年
- II . 学会、研究会
 - 1 . 国際学会
 - 2 . 国内学会
 - 3 . 研究会
 - 4 . その他の学会、研究会
- III . 講 演
- IV . 受 賞
- V . 論 文
 - 1 . 欧文原著
 - 2 . 邦文原著
 - 3 . 総 説
 - 4 . 著 書
 - 5 . その他

- VI . 学 位
- VII . 研究費・助成金
- VIII . 補 遺

2005 年度札幌医科大学附属病院整形外科 手術一覧

2005 年度札幌医科大学整形外科研修病院 手術一覧

日本整形外科学会専門医試験合格者（2005 年度）

スポーツ（2005 年度）

編集後記

思えば、ホリエモンは登場したところからかなり胡散臭かった。姉齒元建築士は、そのヘアースタイルからして怪しさぷんぷんである。報道陣に取り囲まれたヒューザーの小嶋社長は、「この顔が悪いことをするような人間の顔に見えますか？」と叫んでいたが、その瞬間、テレビの前のほとんどの人が思ったに違いない。「見える、すっごく見える」と。

竹内一郎著『人は見た目が9割』（新潮新書）によれば、人が他人から受け取る情報の割合は、顔の表情や声の質が93%で、話す言葉の内容は7%にすぎない。すなわち、人は9割がた「外見」「見栄え」で評価される。確かに、上記の3人をあげるまでもなく、悪徳商法やカルト宗教などで逮捕された人々の多くは、如実に見た目からインチキ臭い。だからその場合、騙されるのは一部の信者などに限られる。「人の本質は外見や仕草からおおかた判断できる」という竹内氏の理論には、日常生活や診療上の経験からも納得できるものがある。しかし、一方、この理論の上に立てば、外見や行動が申し分なければ、多くの良識ある人々さえも騙すことが可能ということになる。その例が、韓国ソウル大学の黄禹錫（ファン・ウソク）教授の事件だった。

黄教授は、2004年にヒトクローン胚からの胚性幹細胞（ES細胞）の作製に世界で初めて成功し、さらに2005年には患者の皮膚細胞の核を用いてES細胞を作製したと発表した。これらの画期的な“成果”は、いずれもScienceに掲載された。学問的業績に加えて、黄教授の誠実で熱心な研究姿勢、身だしなみの良さ、卓越したコミュニケーション能力、謙虚な態度は、韓国国民の心をつかみ、スーパーヒーローとなった。ネットを介したファンクラブが結成され、黄教授を批判したメディアや識者は攻撃された。しかし、ソウル大学の調査委員会は、ヒトクローン胚から作ったES細胞は一切存在せず、黄教授の論文データは捏造だったと結論づけた。当初疑惑を否定していた黄教授も最終的に捏造を認め、国民に謝罪するに至った。当然のことながら、彼はヒーローからペテン師へと転落した。彼こそが、見た目が本質を表さないごく例外的な存在だったのか。それだけではないだろう。韓国社会の過度な期待と熱狂が、彼にプレッシャーを与え、彼を狂わせてしまったとも言えるだろう。

この事件は、もうひとつの大きな問題を投げかけた。すなわち、超一流科学雑誌で

ある Science が、捏造を見抜けなかったことである。しかし、実際には論文の不正や意図的なデータ操作を見出すのは極めて困難である。査読では、まず論文の「ノイエス」「独創性」「今日性」が重視される。そして、研究・統計手法、論理展開、論文体裁が正しければ採用される。論文も「見た目」が大事なのである。ある Science の審査員は、「データを見るとき、偽造かもしれないという前提では見ない」と言っている。すなわち、論文審査は性善説に基づいているのである。一方、論文における小さな不正は日常茶飯事的に行われている実態がある。驚くべきことに、昨年 Nature が行った科学者を対象とした調査によると、回答者の 3 人に 1 人がデータ改ざんや反倫理的行為など何らかの不正を行っていた。最近では、コンピューターソフトの目覚ましい進歩により、画像も含めてデータの改ざんが、いとも簡単にできてしまう。追いつめられた研究者には、甘い誘惑の魔の手が伸びる。

そうこうするうちに、最近、東京大学と大阪大学でも論文データ改ざん疑惑が相次いで噴出した。冒頭にあげた人物に関連した、証券取引や建築基準法も性善説の上に成り立っていた。事ここに至っては、やはり性悪説的見地に立つ何らかの対策が必要になってきているのだろうか。実際、文科省の審議会や OECD（経済協力開発機構）が、科学上の不正行為の防止を目的とした倫理規定や罰則規定の策定に乗り出している。しかし、それだけでは抜本的解決策にはならないだろう。研究者にとって研究成果を出すことが、研究費獲得や昇進への至上命令となっている。そのような過剰に競争的な環境が、不正続出の背景にないかを検証すべきであろう。究極的には研究者個人のモラルにかかっているのは確かであるが、ネガティブデータもある程度評価するなど、研究者の境遇に一定の余裕と遊びを持たせることも必要なのではないか。

このような状況にあって、われわれにできることは何だろうか？まず、論文を読む場合、たとえそれが一流誌に掲載されたものであっても、盲目的に鵜呑みにしないことである。つねに批判的な目は失わないこと、そして何より自分の頭で考えることが大事である。一方、研究の遂行、実験結果の分析、そして論文の作成における態度やモラルに関しては、まず研究指導者が範を示すことである。当教室の石井清一名誉教授は、在任中一貫して、学問に対し純粋な興味や好奇心を持ち続けることの大切さ、そして研究成果を誠実に論文という形にして残すことの重要性を説いておられた。石井先生は、ご自身が論文の名手であるだけでなく、教室員の論文指導に深い情熱を注がれた。最後に、石井先生の名文「医学論文について思うこと」(整・災外、28:1-2, 1985)からの抜粋を引用させていただき稿を終えたい。

「論文を作るという過程において、科学としての医学の方法論と、学問に対する謙

虚さが修得されて初めて、立派な臨床家が完成する。日常の診察においても、患者の病態をより分析的にとらえる能力が養われ、無理のない自然な思考過程にもとづく治療方針がとれるようになるからである。科学を表現する手段としての論文が持ち合わせている厳しさが正しく認識されるような医学教育が是非必要である。」

教室のこの1年(2005年)

- 1月4日 新年会
- 1月7日 室蘭カンファレンス(於:市立室蘭総合病院)
- 1月14日 脊柱管狭窄症講演会(於:ロイトン札幌)
吉田宗人教授(和歌山県立医科大学)
「腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡手術」
- 1月29日 第108回北海道整形災害外科学会(於:旭川)
- 2月7日 Dr. Lehtinen(フィンランド・タンペレ大学)来学
Dr.デリャーピン、Dr.イワノフ(ロシア極東医学交流)来学
- 2月18日 第3回運動器再生医学研究会(於:プリンスホテルパミール館)
稲田有史先生(稲田病院)
「PGA-Collagen tube を用いた末梢神経損傷に対する生体内再生治療」
- 3月5日 第5回札幌スポーツ医学セミナー(於:定山渓)
藤本吉範先生(広島総合病院)
「脊椎・体幹のスポーツ障害」
黒坂昌弘教授(神戸大学)
「スポーツによる膝傷害の治療」
大西祥平教授(慶応大学スポーツ医学研究センター)
「トップアスリートのメディカルチェックとドーピング」
- 3月12日 教室員総会
- 3月18日 整形外科教室・看護室・李先生(ハルピン医大)送別会
(於:京王プラザホテル)
- 4月9日 脊椎外科懇話会(於:札幌医科大学)
- 4月15日 Hipカンファレンス(於:タケダビル)
- 4月23日 卒後研修セミナー(於:札幌第一ホテル)
玉井和哉教授(独協医科大学)
「上腕骨近位端骨折の治療」
- 5月12日 日本整形外科学会学術総会(於:横浜市)
- 5月28日 札幌医科大学整形外科同門会総会(於:札幌グランドホテル)
持田譲治教授(東海大学)
「椎間板変性抑制に対する新しいとりくみ、臨床応用をふまえて」

- 6月17日 滝川市立病院・札幌医大合同カンファレンス（於：滝川市立病院）
- 6月25日 第109回北海道整形災害外科学会
（会長：大和田修先生 於：札幌医科大学）
- 7月21日 日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会（於：横浜市）
- 7月30日 下肢勉強会（於：北広島プリンスホテル）
- 9月2日 秋季整形外科セミナー（於：ロイトン札幌）
小宮節郎教授（鹿児島大学）
「関節症疼痛に対する保存療法、骨切り術」
- 9月23日 東日本整形災害外科学会（於：東京都）
- 10月1日 脊椎外科懇話会（於：ホテルニューオータニ）
谷 俊一教授（高知大学）
「圧迫性脊髄症・神経根症における電気診断の役割：何がわかる？」
- 10月19日 日本整形外科学会基礎学術集会（於：伊勢市）
- 10月28日 Hipカンファレンス（於：タケダビル）
- 10月29日 教室員総会
整形外科 up-date（於：ホテルニューオータニ札幌）
遠藤直人教授（新潟大学）
「骨粗鬆症：自立喪失疾患への予防と対策」
- 11月4日 第6回札幌スポーツ医学セミナー（於：札幌医科大学）
加藤真介先生（徳島大学）
「発育期のスポーツによる腰部障害」
- 11月5日 手の外科研修セミナー（於：山之内ビル）
- 11月11日 釧路赤十字病院・札幌医大合同カンファレンス（於：釧路赤十字病院）
- 11月12日 札幌整形外科研修セミナー（於：札幌グランドホテル）
尼子雅敏先生（自衛隊中央病院）
「陸上自衛隊イラク復興支援群の医療支援活動」
根本孝一教授（防衛医科大学）
「手の感染症」
- 12月23日 札幌医大整形外科ウインターセミナー
札幌医大整形外科・看護室合同忘年会（於：札幌グランドホテル）
- 12月28日 御用納め

.学会・研究会

1.国際学会

Orthopaedic Research Society (ORS)

Combined Meeting of Japanese-American Society for Surgery of the Hand

International society of Arthroscopy, Knee Surgery and Orthopaedic Sports Medicine(ISAKOS)

The International Society for the Study of the Lumbar Spine (ISSLS)

Annual Meeting of the Japanese Spine Research Society

German-speaking Orthopaedic and Traumatology Sportsmedicine Annal Meeting

Joint meeting of the European Calcified Tissue Society and the International Bone and Mineral Society

Japanese-Korean Combined Orthopaedic Symposium

Congress of the International Society of Biomechanics and 29th Annual Meeting of the American Society of Biomechanics

International Gap Junction Conference

Joint meeting international federation of foot and ankle society (IFFAS)

International Conference on Movement Dysfunction

Academic Congress of the Asian Shoulder Association

Meeting of the Japanese-Italian Hand Club

World Confederation for Physical Therapy. Asia Western Pacific & the 9th Asia Confederation for Physical Therapy Conference

Annual Meeting of International Society for Biological Therapy of Cancer

Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society

Kyungpook National University International Hand Symposium

Orthopaedic Research Society (ORS)

第 51 回 平成 17 年 2 月 21 ~ 24 日 於 : Washintong DC, USA

1 . Identification of human autologous cytotoxic T-lymphocyte-defined osteosarcoma gene that encodes a transcriptional regulator, Papillomavirus Binding Factor.

Tsukahara T, Nabeta Y, Kawaguchi S, Sato Y, Ida K, Nagoya S, Wada T, Hiraga H, Ikeda H, Yamashita T, Sato N.

2 . Electrophysiological changes in dorsal root ganglion neurons in lumbar root constriction rats.

Kirita T, Takebayashi T, Takeuchi H, Mizuno S, Sekine M, Yamashita T, Tohse N, Minagi Y.

3.How much length of distal fibula is needed for ankle stability?

Uchiyama E, Suzuki D, Kura H, Yamashita T, Murakami G.

4 . Rotator cuff reconstruction with bioabsorbable felts: Clinical application based on animal models.

Aoki M, Miyamoto S, Yamashita T, Horigome K, Uchiyama E, Ikada Y, Masuda S.

5 . The effect of arm position on stretching the supraspinatus, infraspinatus and posterior deltoid muscles: Cadaveric study.

Muraki T, Aoki M, Takasaki H, Miyamoto S, Uchiyama E, Murakami G, Yamashita T.

Combined Meeting of Japanese-American Society for Surgery of the Hand

第 4 回 平成 17 年 3 月 21 日 於 : Honolulu, USA

1 . Treatment of rotational contracture of the forearm by corrective osteotomy of the radius and/or the ulna: an anatomical study using cadaver forearms.

Aoki M, Wada T, Iba K, Tsuji H, Oda T, Sato O.

2 . Simultaneous radial closing and ulnar shortening osteotomies for distal radius mal-union.

Wada T, Aoki M, Iba K, Isogai S, Yamashita T.

International society of Arthroscopy, Knee Surgery and Orthopaedic Sports Medicine(ISAKOS)

第5回 平成17年4月2~9日 於:Hollywood Fld, USA

1 . A new Anatomical Reconstruction of the Lateral Ankle Ligaments.

Kura H, Sasaki T, Ootera K, Miyano S, Teramoto A, Yamashita T

2 . Confidence of the conservative treatment for the acute ankle lateral ligament injury.

Ohtera K, KuraH, Uchiyama E, Watanabe K, Yamashita T, Suzuki D

The International Society for the Study of the Lumbar Spine (ISSLS)

平成17年5月11~15日 於 : New York, USA

1 . Gene chip analysis of dorsal root ganglion in a rat lumbar radiculopathy model

Takeuchi H, Kawaguchi S, Takebayashi T, Ohwada O, Sato N, Yamashita T.

Annual Meeting of the Japanese Spine Research Society

第34回 平成17年6月10~11日 於 : Sendai, Japan

1 . Lumbar adjacent segment stenosis requiring second operation. (English session).

Kawaguchi S, Owada O, Kobayashi H, Hayakawa M, Aiki H, Takebayashi T, Yamashita T.

German-speaking Orthopaedic and Traumatology Sportsmedicine Annual Meeting

第20回 平成17年6月16~19日 於:Munchen,Germany

1 . Long-term results of an anatomical reconstruction of the lateral ankle ligaments for chronic lateral instability.

Kura H.

Joint meeting of the European Calcified Tissue Society and the International Bone and Mineral Society

第2回 平成17年6月25~29日 於 : Geneva, Switzerland

1 . Bone ALP level is associated with aortic calcification. Bone, 36: S337- S338, 2005.

Iba K, Takada J, Hatakeyama N, Yamashita T.

2 . The efficacy of risedronate for Japanese women with osteoporosis

Takada J, Iba K, Katahira G, Takahashi M, Nakajima M, Hashimoto H, Ohno T, Hatakeyama N, Yamashita T.

Japanese-Korean Combined Orthopaedic Symposium

第 16 回 平成 17 年 7 月 7~9 日 於 : Gifu, Japan

1 . Adjacent segment stenosis after lumbar fusion requiring second operation.

Kawaguchi S, Owada O, Kobayashi H, Hayakawa M, Aiki H, Takebayashi T, Yamashita T.

2 . Phase I vaccination trial of SYT-SSX junction peptide in patients with disseminated synovial sarcoma. .

Kawaguchi S, Wada T, Nagoya S, Ida K, Tsukahara T, Yamashita T, Torigoe T, Sato N, Ishii T, Tatezaki S.

Congress of the International Society of Biomechanics and 29th Annual Meeting of the American Society of Biomechanics

第 20 回 平成 17 年 7 月 31 ~ 8 月 5 日 於 : Cleveland, USA

1 . Mechanical Efficacy Of Tendon Transfer Operations For Foot Drop

Jotoku T, Kitaoka H, Watanabe K, Berglund L, Zhao K, Kaufman K.

International Gap Junction Conference

平成 17 年 8 月 13 ~ 18 日 於 : Whistler, British Columbia, Canada

1 . Up-regulation of Cx43 and tight junction protein claudin-1 by IGF-I in osteoblastic-like MC3T3-E1 cells.

Hatakeyama H, Kojima T, Thi M.M, Chiba H, Iba K, SprayD C and Sawada N.

Joint meeting international federation of foot and ankle society (IFFAS)

第 2 回 平成 17 年 9 月 15 ~ 18 日 於 : Naples, Italy

1 . Long-term results of an anatomical reconstruction of the lateral ankle ligament-Clinical results and sports activities-

Kura H, Ootera K, Watanabe K, Yamashita T.

2 . Severe hallux valgus could be successfully treated with a distal-soft tissue procedure and distal metatarsal osteotomy.

Kura H, Ootera K, Watanabe K, Yamashita T.

3 . Healing of the ankle joint cartilage after low tibial osteotomy for medial ankle arthrosis.

Ohtera K, Kura H, Yamashita T

International Conference on Movement Dysfunction

第2回 平成17年9月23~25日 於：Edinburgh, UK

1. The effect of slump stretching on power spectral analysis of R-R interval in ECG of normal subjects.

Ihara Y, Miyamoto S, Aoki M:

Academic Congress of the Asian Shoulder Association

第5回 平成17年9月23~25日 於：Beijing, China

1 . Contact between the glenoid and the humeral head in abduction and external rotation: A clue to define surgical indication for a Hill-Sachs lesion.

Yamamoto N, Itoi E, Abe H, Minagawa H, Seki N, Nozaka K, Aizawa T, Kazuma K.

2 . Clinical results of arthroscopic treatment of paralabral cyst at the spinoglenoid notch

Hirose T, Okamura K, Li G

3 . Clinical Results of Arthroscopic Rotator Cuff Repair

Okamura K, Hirose T, Li G

Meeting of the Japanese-Italian Hand Club

第1回 平成17年10月12日 於：Osaka, Japan

1 . Treatment of rotational contracture of the forearm: relationship between radio-ulnar distance and site of corrective osteotomy

Aoki M, Wada T, Iba K, Kanaya K, Tsuji H, Aiki H, Sato O

World Confederation for Physical Therapy. Asia Western Pacific & the 9th Asia Confederation for Physical Therapy Conference

第4回 平成17年10月31～11月3日 於: Seoul, Korea

1 . The effect of glenohumeral joint mobilization on the strain in the repaired supraspinatus tendon: A cadaveric study.

Muraki T, Aoki M, Uchiyama E, Miyasaka T, Murakami G, Miyamoto S.

Annual Meeting of International Society for Biological Therapy of Cancer

第20回 平成17年11月10～13日 於: Alexandria, USA

1 . Distribution and prognostic significance of papillomavirus binding factor and HLA-class I in osteosarcoma and other bone and soft-tissue sarcomas

Tsukahara T, Kawaguchi S, Torigoe T, Asanuma H, Nakazawa E, Shimozawa K, Kimura S, Kaya M, Nagoya S, Wada T, Yamashita T, Sato N

Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society

第11回 平成17年11月19～21日 於: Boca Raton, USA

1 . Phase I vaccination trial of SYT-SSX junction peptide and its HLA-A*2402 anchor substitute in patients with disseminated synovial sarcoma.

Kawaguchi S, Wada T, Nagoya S, Sato Y, Ida K, Torigoe T, Sato N, Ishii T, Tatezaki S, Yamashita T.

2 . Expression of epidermal growth factor receptor, ERBB2 and KIT in adult soft tissue sarcomas.

Wada T, Sato O, Kawai A, Hasegawa T, Yamashita T.

3 . Prevention of postoperative progression of pulmonary metastases in osteosarcoma by anti-angiogenic therapy using endostatin.

Kaya M, Wada T, Nagoya S, Kawaguchi S, Yamashita T.

Kyungpook National University International Hand Symposium

第1回 平成17年12月10日 於：Daegu, Korea

1 . brisement arthroplasty.

Wada T.

2.国内学会

日本整形外科学会学術総会

日本整形外科学会基礎学術集会

日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

日本整形外科スポーツ医学会

日本脊椎・脊髄病学会

日本手の外科学会

日本肘関節学会

日本小児整形外科学会

日本股関節学会

日本肩関節学会

日本膝関節学会

日本足の外科学会

日本人工関節学会

日本関節鏡学会

日本マイクロサージャリー学会

日本側弯症学会

日本臨床スポーツ医学会

日本骨折治療学会

日本骨代謝学会

日本骨粗鬆症学会

日本癌学会総会

日本病理学会総会

日本免疫学会総会

東日本整形災害外科学会

北海道整形災害外科学会

日本整形外科学会学術総会

第 78 回 平成 17 年 5 月 12 日～15 日 於：横浜市

1. 外反母趾に対する第 1 中足骨遠位斜め骨切り術の成績

札幌医科大学整形外科 倉 秀治, 大寺浩造, 山下敏彦

2. 肘部管症候群患者における肘部管内圧値について

札幌医科大学整形外科 射場浩介, 和田卓郎, 辻 英樹, 織田 崇, 山下敏彦

札幌医科大学保健医療学部 青木光広

3. 滑膜肉腫に対する癌ワクチン療法の臨床第一試験：

SYT-SSX 転座融合遺伝子ペプチドの単独皮下投与

札幌医科大学整形外科 川口 哲, 佐藤百合子, 井田和功, 塚原智英, 名越 智

和田卓郎, 山下敏彦

千葉県がんセンター整形外科 館崎慎一郎, 石井 猛

北海道がんセンター整形外科 平賀博明

4. 反復性肩関節前方脱臼患者における固有感覚反射の検討

札幌医科大学整形外科 辻 英樹, 山本宣幸, 桐田 卓, 岡村健司, 山下敏彦

釧路赤十字病院整形外科 竹林庸雄

西岡第一病院整形外科 小畠昌規, 瀧内敏朗

5. 外傷性肩関節前方不安定症に対する Suture Anchor を用いた鏡視下 Bankart 法の臨床成績

札幌医科大学整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 合六孝広, 堀籠圭子

札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗

西岡第一病院整形外科 小畠昌規

6. ウマチ膝における後十字靭帯の MRI と組織学的評価

札幌医科大学整形外科 大寺浩造, 倉 秀治, 渡邊耕太, 前野康次郎

寺本篤史, 山下敏彦

7. 頰椎症性脊髄症に対する選択的椎弓切除術 (Selective Laminoplasty) の検討
札幌医科大学整形外科 竹林庸雄, 井本憲志, 川口 哲, 山下敏彦
8. 分娩麻痺に対する機能再建術の術後 10 年での QOL 評価
札幌医科大学整形外科 相木比古乃, 和田卓郎, 射場浩介, 山下敏彦
札幌医科大学保健医療学部 青木光広
9. 外傷性前方不安定症に対する腱板疎部縫縮を加えた鏡視下 Bankart 法
札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗, 山村俊昭
札幌医科大学整形外科 岡村健司
西岡第一病院整形外科 小畠昌規, 谷 雅彦, 中野和彦, 井上篤志
10. 非外傷性肩関節不安症に対する鏡視下手術の治療成績
札幌医科大学整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 合六孝広, 堀籠圭子, 館田健児
辻 英樹
札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗
11. 高齢者の反復性片前方脱臼の病態の検討
札幌医科大学整形外科 合六孝広, 岡村健司, 山本宣幸, 廣瀬聰明, 堀籠圭子
時計台病院整形外科 木村明彦
西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗
12. MRI で腰椎に神経根圧迫所見を認めない SLR テスト陽性例の検討
日鋼記念病院整形外科 吉本三徳, 小助川維摩, 野中伸介, 磯貝 哲
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 山下敏彦
13. 内反型変形性足関節症に対する低位脛骨骨切り術の臨床成績と関節鏡視所見
札幌医科大学整形外科 倉 秀治, 大寺浩造, 寺本篤史, 山下敏彦
14. 当センターでの骨形成不全症に対する診断と外科的治療について
札幌療育センター 松山敏勝, 奴賀 賢, 渡邊吾一, 松村忠紀
札幌医科大学整形外科 寺本篤史

15. 脳性麻痺に伴う脊柱変形の経年変化の調査

札幌療育センター 渡邊吾一, 松村忠紀, 奴賀 賢, 松山敏勝
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 山下敏彦

16. 腰椎分離症・分離すべり症に対する Instrumentation を用いない後側方固定術

旭川厚生病院整形外科 鍋田裕樹
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 山下敏彦
札幌南整形外科病院 大和田修

17. AML セメントレス人工股関節置換術の 10 年以上の臨床成績

札幌医科大学整形外科 名越 智, 高田潤一, 桑原弘樹, 加谷光規, 山下敏彦
くきた整形外科クリニック 久木田隆
安井整形外科病院 皆川裕樹

18. 大腿骨骨切り術を併用した AML 型セメントレス THA の成績

札幌医科大学整形外科 桑原弘樹, 名越 智, 高田潤一, 加谷光規, 山下敏彦
くきた整形外科クリニック 久木田隆

19. 骨温存型ステム(バイコンタクト)による人工股関節置換術の術後成績

札幌南整形外科病院 早川 満, 大和田修, 小林大時, 高橋延勝, 片井 学
札幌医科大学整形外科 名越 智

20. 距骨骨軟骨損傷に対する骨釘移植術後の MRI 所見

札幌医科大学整形外科 寺本篤史, 倉 秀治, 大寺浩造, 村瀬正樹, 山下敏彦

21. リセドロネートによる骨粗鬆症の治療成績

札幌医科大学整形外科 高田潤一, 射場浩介, 山下敏彦
札幌清田整形外科病院 片平弦一郎
千歳市民病院整形外科 中島門太, 金谷邦人, 前野康次郎
伏見啓明整形外科病院 橋本英樹
道立羽幌病院整形外科 大野富雄

22. 解剖学的二重束ACL再建術後の再鏡視所見と臨床成績

大阪大学大学院医学

研究科器官制御外科学 大坪英則, 中村憲正, 中田 研, 吉川秀樹

行岡病院スポーツ整形外科 中川滋人

大阪府立大学総合

リハビリテーション学部 史野根生

23. Clinical results of distal oblique osteotomy of the first metatarsus for hallux valgus.

(パネルディスカッション)

札幌医科大学整形外科 倉 秀治, 大寺浩造, 山下敏彦

24. Clinical and arthroscopic evaluation of osteoarthritis of the ankle joint after low tibial osteotomy.

札幌医科大学整形外科 倉 秀治, 大寺浩造, 寺本篤史, 村瀬正樹, 山下敏彦

25. Glenohumeral joint motion after medial shift of the repair site of the supraspinatus tendon:

A cadaveric study.

秋田大学整形外科 山本宣幸, 井樋栄二, 関 展寿, 阿部秀一, 皆川洋至,
斉藤英和, 鎌田竜士, 野坂光司, 相澤俊朗

26. Contact phenomenon between the cuff and the coracoacromial ligament in patients with rotator cuff tears.

秋田大学整形外科 山本宣幸, 井樋栄二, 関 展寿, 阿部秀一, 皆川洋至,
斉藤英和, 鎌田竜士, 野坂光司, 相澤俊朗

27. Foot and ankle kinematics in a flatfoot model during the stance phase of walking using a dynamic foot/ankle simulator.

札幌医科大学整形外科 渡邊耕太, 倉 秀治, 大寺浩造, 山下敏彦

Mayo Clinic, USA Kitaoka HB Berglund LJ Kaufman KR An Kai-Nan

高井病院整形外科 藤井唯誌

日本整形外科学会基礎学術総会

第20回 平成17年10月20日~21日 於：三重県

1. ストレッチ動作による手関節伸筋の伸張率とテニス肘発生のメカニズム：

新鮮遺体標本を用いた観察

札幌医科大学保健医療学部 高崎博司，青木光広，村木孝行

札幌医科大学整形外科 山下敏彦

2. ヒヒ胸椎の微細構造の検討 マイクロCTと骨形態計測での比較

札幌医科大学整形外科 糸田瑞央

School of Biomedical

Sciences, University of Leeds J. Aaron, L. Hordon, P. Shore

3. 腰部神経根絞扼モデルラットを用いた神経根性疼痛発生メカニズムの解明

(第4報：Na⁺, K⁺電流量の変化)

札幌医科大学整形外科 桐田 卓，竹林庸雄，水野 諭，竹内宏仁，山下敏彦

札幌医科大学第一生理 當瀬規嗣

4. Scaffoldを用いてヒト滑膜由来幹細胞より作製した三次元培養組織における力学的特性の検討

大阪大学大学院医学

研究科器官制御外科学 大坪英則，中田 研，中村憲正，吉川秀樹

工学院大学機械工学部 片貝大輔，藤江裕道

大阪府立大学総合

リハビリテーション学部 史野根生

5. マウス骨芽細胞におけるIGF-1によるタイト結合蛋白およびギャップ結合蛋白の変化

札幌医科大学整形外科 畠山尚子，射場浩介，高田潤一，山下敏彦

札幌医科大学第二病理 小島 隆，澤田典均

6. Epiphycan/Biglycan のノックアウトマウスでは椎間板の変性が加速する

山形大学整形外科 古川孝志, 伊藤和生

札幌医科大学整形外科 奴賀 賢

Texas A&M Univ Magnus Hook

東京医科歯科大学歯学部

硬組織再生学講座 篠村多摩之

7. 再生医療に用いるヒト骨髄間葉系細胞による in-vitro 骨形成の定量的評価

産業技術総合研究所セルエンジニアリング研究部門

組織・再生工学研究グループ 濱田一範, 廣瀬志弘, 大串 始

札幌医科大学整形外科 山下敏彦

奈良県立医科大学整形外科 田中康仁, 高倉義典

8. ラット腰椎神経根性疼痛モデルにおける遺伝子発現の解析

札幌医科大学整形外科 竹内宏仁, 川口 哲, 桐田 卓, 竹林庸雄, 山下敏彦

9. 骨肉腫組織における新規腫瘍抗原 PBF と HLA-classI 分子の発現解析

札幌医科大学整形外科 塚原智英, 川口 哲, 木村重治, 加谷光規, 和田卓郎

名越 智, 山下敏彦

札幌医科大学第一病理 鳥越俊彦, 佐藤昇志

札幌医科大学病理部 浅沼広子

研究成果活用プラザ

北海道がんワクチン研 下澤久美子, 中澤恵実理

10. 骨肉腫肺転移と血管新生 (シンポジウム)

札幌医科大学整形外科 加谷光規, 和田卓郎, 名越 智, 川口 哲, 山下敏彦

日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

第 38 回 平成 17 年 7 月 21 日~22 日 於: 横浜市

1. 巨細胞腫に対するリン酸カルシウム骨ペーストの使用 (主題)

札幌医科大学整形外科 和田卓郎, 名越 智, 川口 哲, 加谷光規, 山下敏彦

日本整形外科スポーツ医学会

第31回 平成17年7月 於：奈良市

1. 投球動作における肘部管・Guyon管での尺骨神経の伸張率：

脊椎・胸郭付き上肢遺体標本を用いた観察

札幌医科大学保健医療学部 青木光広，高崎博司，村木孝行

札幌医科大学整形外科 山下敏彦

時計台病院整形外科 木村明彦

2. ストレッチ動作による手関節伸筋の伸張率とテニス肘発生のメカニズム：

新鮮遺体標本を用いた観察。

札幌医科大学保健医療学部 高崎博司，青木光広，村木孝行

札幌医科大学整形外科 山下敏彦

時計台病院整形外科 木村明彦

3. 上腕二頭筋の伸張率における肩関節肢位の影響 新鮮遺体肩を用いた研究

札幌医科大学保健医療学部 村木孝行，青木光広，高崎博司

札幌医科大学整形外科 山下敏彦

4. 投球障害肩の診断と治療 野球肩に対する鏡視下手術の治療成績(シンポジウム)

札幌医科大学整形外科 岡村健司，広瀬聡明，桐田 卓

日本脊椎脊髄病学会

第34回 平成17年6月10日～11日 於：仙台市

1. 頸椎症性脊髄症における脊柱管内圧の検討

札幌医科大学整形外科 竹林庸雄，井本憲志，関根将利，鍋田裕樹，水野 諭

川口 哲，山下敏彦

真駒内つが整形外科 都香仁喜

2. 頸椎症性脊髄症に対する選択的椎弓切除術の検討

札幌医科大学整形外科 竹林庸雄，井本憲志，川口 哲，山下敏彦

3. 脳性麻痺に伴う脊柱変形

札幌療育センター 渡邊吾一, 松村忠紀, 奴賀 賢, 松山敏勝
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 山下敏彦

4. MRI で腰椎に神経根圧迫所見を認めない SLR テスト陽性例の検討

日鋼記念病院整形外科 吉本三徳, 小助川維摩, 野中伸介, 磯貝 哲
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 山下敏彦

日本手の外科学会

第 48 回 平成 17 年 4 月 21 ~ 22 日 於: 下関市

1. 腫瘍再建外科における QOL 評価 (シンポジウム)

札幌医科大学整形外科 和田卓郎, 射場浩介, 辻 英樹
関門医療センター整形外科 伊原公一郎
国立がんセンター整形外科 川井 章

2. Functional dexterity test を用いた手の先天異常患者の手指評価の試み

札幌医科大学整形外科 射場浩介, 和田卓郎
札幌医大保健医療学部 青木光広, 坪田貞子
クラーク病院整形外科 北村三穂

3. 労働災害による上肢外傷例の検討 (第1報) 受傷日時, 受傷機転, 受傷内容等に関する疫学調査

札幌医科大学整形外科 入船秀仁, 織田 崇, 和田卓郎, 山下敏彦
札幌医科大学
高度救命救急センター 土田芳彦

4. 橈骨矯正骨切り術による反復性尺骨頭掌側脱臼の治療経験

札幌医科大学整形外科 織田 崇, 和田卓郎, 射場浩介, 辻 英樹
日鋼記念病院整形外科 磯貝 哲

5. 高度な骨・関節破壊を伴う手指発生 Searchin granuloma の2例

札幌医科大学整形外科 相馬 有, 和田卓郎, 辻 英樹, 射場浩介
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

6. 関節外側の鏡視・組織解剖 - 新鮮屍体標本を用いて -

札幌医科大学整形外科 辻 英樹, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇, 山下敏彦
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

日本肘関節学会

第17回 平成17年2月12日 於: 東京都

1. 難治性テニス肘に対する鏡視下手術の経験 (主題)

札幌医科大学整形外科 和田卓郎, 射場浩介, 辻 英樹
日鋼記念病院整形外科 磯貝 哲
札幌医科大学保健医療学部 青木光広
豊平整形外科病院 山本英順

2. 肘関節外側の鏡視下解剖 - 新鮮屍体標本を用いて - (主題)

札幌医科大学整形外科 辻 英樹, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇, 山下敏彦
滝川市立病院整形外科 金谷耕平
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

3. 肘部管症候群における肘部管内圧の測定 - 第2報 -

札幌医科大学整形外科 射場浩介, 和田卓郎, 辻 英樹, 織田 崇
札幌医大保健医療学部 青木光広

4. 投球動作による尺骨神経の伸び率解析: 脊椎と胸郭付標本を用いた計測

札幌医科大学保健医療学部 青木光広
札幌医科大学整形外科 射場浩介, 辻 英樹, 和田卓郎, 織田 崇, 倉田佳明
佐々木浩一, 相馬 有, 山下敏彦

5. 鉤状突起骨折の転位を伴う陳旧性肘関節後方脱臼骨折の1例

札幌医科大学整形外科 谷代恵太, 辻 英樹, 倉田佳明, 織田 崇, 和田卓郎
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

日本小児整形外科学会

第16回 平成17年11月18~19日 於:盛岡市

1. 当科において加療をおこなった屈指症の検討

札幌医科大学整形外科 射場浩介, 和田卓郎, 辻 英樹, 織田 崇, 山下敏彦
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

2. 膝関節近傍に変形中心を有する骨変形に対する創外固定器での治療の一工夫

札幌療育センター 舘田健児

日本股関節学会

第32回 平成17年11月6~8日 於:新潟市

1. Hip Structure Analysis による大腿骨頸部と転子部の骨強度の解析.

市立千歳市民病院整形外科 高田潤一, 中島門太, 金谷邦人, 前野康次郎
札幌医科大学整形外科 名越 智, 加谷光規, 岩崎智紀, 山下敏彦
北斗病院整形外科 桑原弘樹

2. 特発性大腿骨頭壊死症患者の大腿骨の形態学的特徴

札幌医科大学整形外科 加谷光規, 名越 智, 山下敏彦

3. 高度大腿骨頭すべり症に対する大腿骨頭回転骨切り術の経験

札幌医科大学整形外科 名越 智, 加谷光規, 高田潤一, 桑原弘樹
岩崎智紀, 谷本勝正, 山下敏彦

日本肩関節学会

第32回 平成17年9月2~3日 於:浦安市

1. 腱板断裂に対する鏡視下腱修復術の臨床成績

旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子
札幌医科大学整形外科 岡村健司, 広瀬聡明, 山本宣幸, 合六孝広

2. 非外傷性肩関節不安定症に対する鏡視下手術

札幌医科大学整形外科 岡村健司, 広瀬聡明, 堀籠圭子, 合六孝広, 館田健児
上野繁和

3. 当科における鏡視下腱板修復術の術後成績

札幌医科大学整形外科 岡村健司, 広瀬聡明, 堀籠圭子, 合六孝広
札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗
西岡第一病院整形外科 小畠昌規

4. 治療対象となる Hill-Sachs 損傷は何か？

屍体肩を用いた関節窩と上腕骨頭の接触域に関する研究

秋田大学整形外科 山本宣幸, 井樋栄二, 皆川洋至, 関 展寿, 野坂光司
相澤俊朗, 阿部秀一, 菊池一馬

5. 腱板修復時に骨溝を内側に作成した場合の術後可動域について

—屍体肩を用いた研究—

秋田大学整形外科 山本宣幸, 井樋栄二, 関 展寿, 阿部秀一, 皆川洋至
野坂光司, 相澤俊朗, 菊池一馬

6. 棘窩切痕に発生したガングリオン (paralabral cyst) に対する鏡視下手術の有用性

札幌医科大学整形外科 廣瀬聡明, 岡村健司, 山下敏彦
札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗
西岡第一病院整形外科 小畠昌規

7. Bankart Bristow 変法術後の経時的肩関節内外旋筋力の検討

自衛隊札幌病院 尼子雅敏, 金子正利, 今井智仁, 富谷真人, 横部旬哉
渡辺樹一
札幌医科大学整形外科 岡村健司

日本膝関節学会

第30回 平成17年2月11～12日 於：東京都

1. 塩酸バンコマイシン含有骨セメントの有効性

札幌医科大学整形外科 大寺浩造, 村瀬正樹, 倉 秀治, 寺本篤史, 山下敏彦

2. 解剖学的二重束ACL再建術におけるLate Graft Impingement to Notch

- 再鏡視による検討 -

大阪大学大学院医学研究科

器官制御外科学 大坪英則, 中村憲正, 中田 研, 吉川秀樹

行岡病院スポーツ整形外科 中川滋人

大阪府立大学総合

リハビリテーション学部 史野根生

3. TKA後の関節可動域に影響する因子のX線学的検討

札幌医科大学整形外科 村瀬正樹, 倉 秀治, 大寺浩造, 加谷光規, 津田 肇
寺本篤史, 山下敏彦

日本足の外科学会

第30回 平成17年6月24～25日 於：大宮市

1. 足趾短縮症に対する手術成績

札幌医科大学整形外科 倉 秀治, 大寺浩造, 寺本篤史, 山下敏彦

2. 関節リウマチ前足部変形に対する治療成績

札幌医科大学整形外科 寺本篤史, 倉 秀治, 大寺浩造, 山下敏彦

3. 距骨骨軟骨損傷に対する骨釘移植術後のMRI所見

札幌医科大学整形外科 寺本篤史, 倉 秀治, 大寺浩造, 村瀬正樹, 山下敏彦

日本人工関節学会

平成 17 年 3 月 於：名護市

1. 人工股関節に生じた股関節結核の一例

札幌医科大学整形外科 加谷光規, 名越 智, 高田潤一, 桑原弘樹, 山下敏彦
札幌南病院整形外科 新納伸彦, 藤田正樹

2. Zweymuller 型セメントレスシステムの短期成績

札幌医科大学整形外科 谷本勝正, 名越 智, 加谷光規, 高田潤一, 桑原弘樹
山下敏彦
札幌中央病院整形外科 須田祐之

3. 大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭表面置換術の工夫

札幌医科大学整形外科 名越 智, 加谷光規, 高田潤一, 谷本勝正, 岩崎智紀
山下敏彦
北斗病院整形外科 桑原弘樹

日本関節鏡学会

第 31 回 平成 17 年 12 月 2~3 日 於：大津市

1. 鏡視下腱板縫合術(ARCR)の術後成績

札幌医科大学整形外科 岡村健司, 廣瀬聡明, 合六孝広, 堀籠圭子, 館田健児
上野繁和
札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗

2. 肩関節初回前方脱臼に対して行った鏡視下 Bankart 修復術の長期成績

札幌医科大学整形外科 廣瀬聡明, 岡村健司, 山下敏彦
羊ヶ丘病院整形外科 福島 直
旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子
札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗

日本マイクロサージャリー学会

第 32 回 平成 17 年 12 月 1~2 日 於：仙台市

1. 切断指患者の就労に関する検討

札幌第一病院整形外科 相木比古乃
札幌医科大学
高度救命救急センター 土田芳彦, 浅井康文

日本側弯症学会

第 39 回 平成 17 年 11 月 1~2 日 於：東京都

1. 脊椎側弯症手術後の血液検査データの推移

東京都済生会
中央病院整形外科 津田 肇, 鈴木信正, 手塚正樹, 塩原恭介
済生会神奈川県病院整形外科 河野克己
札幌医科大学整形外科 山下敏彦

2. 特発性側弯症に対する後方固定術後の長期成績 固定下位隣接椎間の変性について

札幌医科大学整形外科 谷本勝正, 川口 哲, 山下敏彦
三和会札幌南整形外科病院 大和田修, 小林大時, 早川 満, 片井 学, 高橋延勝
細野 惺

3. 脳性麻痺に伴う脊柱変形

札幌療育センター 渡邊吾一, 松山敏勝
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 山下敏彦

日本臨床スポーツ医学会

平成 17 年 11 月 5~6 日 於：東京都

1. スピードスケート選手における身体組成の測定 - MRI による体脂肪率評価 -

日本スケート連盟医事委員会 渡邊耕太, 高尾良英, 向井直樹, 飛田格子
油井直子, 村上成道, 片寄正樹
国立スポーツ科学センター 奥脇 透, 高橋英幸, 柳澤 修, 本間俊行

2. スピードスケート競技者の腰椎椎間板 MRI 所見

日本スケート連盟医事委員会 向井直樹, 高尾良英, 飛田格子, 油井直子, 渡邊耕太
村上成道, 片寄正樹

国立スポーツ科学センター 奥脇 透

日本骨折治療学会

第 31 回 平成 17 年 7 月 8~9 日 於: 富山市

1. 当科における TKA 後の大腿骨顆上骨折の治療経験

函館五稜郭病院整形外科 阿部恭久, 小堺 豊, 小川考了, 北村公一, 永澤雷太
佐藤百合子, 堀 清成, 黒川紘二

日本骨代謝学会

第 23 回 平成 17 年 7 月 21~23 日 於: 大阪市

1. 間葉系細胞におけるテトラネクチンの役割

札幌医科大学整形外科 射場浩介, 畠山尚子, 高田潤一, 山下敏彦
札幌医科大学第二病理 小島 隆

2. ビスフォスフォネートによる骨吸収マーカーの変動

- アレンドロネートとリセドロネートの比較 -

市立千歳市民病院整形外科 高田潤一, 中島門太, 金谷邦人, 前野康次郎
札幌医科大学整形外科 射場浩介, 山下敏彦

3. マウス骨芽細胞における IGF-I によるタイト結合蛋白およびギャップ結合蛋白の変化

札幌医科大学整形外科 畠山尚子, 射場浩介, 高田潤一, 山下敏彦
札幌医科大学第二病理 小島 隆, 澤田典均

日本骨粗鬆症学会

第 7 回 平成 17 年 10 月 12~15 日 於: 大阪市

1. Hip Structure Analysis による大腿骨近位部の骨強度の評価

市立千歳市民病院整形外科 高田潤一, 金谷邦人, 前野康次郎, 中島門太
札幌医科大学整形外科 射場浩介, 竹林庸雄, 井本憲志, 山下敏彦

2. 閉経後女性における骨代謝マーカー値の検討

札幌医科大学整形外科 射場浩介, 畠山尚子, 山下敏彦
市立千歳市民病院整形外科 高田潤一

日本癌学会総会

第64回 平成17年9月14~16日 於:札幌市

1. 骨軟部肉腫に対する癌ワクチン療法 (シンポジウム: 新時代の癌免疫研究)

札幌医科大学整形外科 和田卓郎, 川口 哲, 名越 智, 佐藤百合子, 井田和功
塚原智英, 木村重治, 村瀬正樹, 山下敏彦
札幌医科大学第一病理 鳥越敏彦, 佐藤昇志

2. HLA-A24 拘束性 SYT-SSX 転座遺伝子ペプチドを用いた滑膜肉腫患者への免疫療法:

ペプチド単独使用による第一相臨床試験 (ワークショップ: がんワクチン療法臨床試験)

札幌医科大学整形外科 川口 哲, 和田卓郎, 佐藤百合子, 塚原智英, 名越 智
札幌医科大学第一病理 鳥越俊彦, 佐藤昇志

3. 骨肉腫組織における新規腫瘍抗原 PBF と HLA-class I 分子の発現解析

(ワークショップ: エフェクター細胞の制御)

札幌医科大学整形外科 塚原智英, 川口 哲, 木村重治, 和田卓郎, 名越 智
山下敏彦
札幌医科大学第一病理 鳥越俊彦, 田村保明, 佐藤昇志
札幌医科大学病理部 浅沼広子
研究成果活用プラザ
北海道がんワクチン研 下澤久美子, 中澤恵実理

4. p53 ファミリーを用いた骨肉腫に対する遺伝子治療の基礎的研究

札幌医科大学整形外科 大島雄一郎

5. 骨肉腫腫瘍抗原 PBF の制御性因子の同定

札幌医科大学整形外科 木村重治, 塚原智英, 鍋田裕樹, 川口 哲, 井田和功
和田卓郎, 山下敏彦
札幌医科大学第一病理 一宮慎吾, 鳥越俊彦, 佐藤昇志

日本病理学会総会

第94回 平成17年4月14～16日 於：横浜市

1. 骨芽細胞の分化過程におけるタイト結合蛋白の発現とその機能について

札幌医科大学第二病理 畠山尚子, 小島 隆, 村田雅樹, 高野賢一, 千葉英樹
澤田典均

2. 骨粗鬆症におけるプロテインチップシステムを用いたプロテオミクスアプローチ

札幌医科大学整形外科 小笹 泰宏

札幌医科大学

分子機能解析部門 小海 康夫

3. 骨肉腫抗原遺伝子 PBF(papillomavirus binding factor)の yeast-two-hybrid assay を用いた機能解析

札幌医科大学整形外科 木村重治, 塚原智英, 鍋田裕樹, 川口 哲, 井田和功
和田卓郎, 山下敏彦

札幌医科大学第一病理 一宮慎吾, 鳥越俊彦, 佐藤昇志

4. ラット腰椎神経根性疼痛モデル後根神経節における遺伝子解析

札幌医科大学整形外科 竹内宏仁, 川口 哲, 竹林庸雄, 桐田 卓, 山下敏彦
札幌医科大学第一病理 鳥越俊彦, 佐藤昇志

5. 自家骨肉腫傷害性 T 細胞に認識される骨肉腫抗原 PBF の解析

札幌医科大学整形外科 塚原智英, 川口 哲, 木村重治, 和田卓郎, 名越 智
山下敏彦

札幌医科大学第一病理 田村保明, 廣橋良彦, 鳥越俊彦, 佐藤昇志

札幌医科大学病理部 浅沼広子

研究成果活用プラザ

北海道がんワクチン研 下澤久美子, 中澤恵実理

日本免疫学会総会

第 35 回 平成 17 年 12 月 13～16 日 於：横浜市

1. 骨肉腫組織における新規腫瘍抗原PBFとHLA-classI分子の発現解析

札幌医科大学整形外科 塚原智英, 川口 哲, 木村重治, 加谷光規, 和田卓郎
名越 智, 山下敏彦
札幌医科大学第一病理 鳥越俊彦, 佐藤昇志
札幌医科大学病理部 浅沼広子
研究成果活用プラザ
北海道がんセンター 中澤恵実理, 下澤久美子

東日本整形災害外科学会

第 54 回 平成 17 年 9 月 23～24 日 於：東京都

1. 馬尾腫瘍切除後に膀胱障害を生じた 1 例

釧路赤十字病院整形外科 井本憲志, 大寺浩造, 佐々木浩一, 大木豪介
札幌医科大学整形外科 竹林庸雄, 山下敏彦

2. 骨巨細胞腫の局所再発を規定する組織学的因子

札幌医科大学整形外科 平岩哲郎, 加谷光規, 名越 智, 和田卓郎, 川口 哲
相馬 有, 山下敏彦

3. 特発性大腿骨頭壊死症患者の大腿骨の形態学的特徴—THA 術後脱臼に關与する骨性要素

札幌医科大学整形外科 加谷光規, 名越 智, 山下敏彦

4. 骨盤、股関節部悪性腫瘍切除後に対する再建の股関節切除術と QOL

(シンポジウム：悪性骨軟部腫瘍に対する治療と QOL)

札幌医科大学整形外科 名越 智, 和田卓郎, 川口 哲, 加谷光規, 山下敏彦

北海道整形災害外科学会

108 回 平成 17 年 1 月 29～30 日 於：旭川市

1. 80 歳以上の腰椎手術症例の術後成績と QOL

札幌南整形外科病院 早川 満, 大和田修, 小林大時, 高橋延勝, 片井 学
行平祐子, 細野 惺

2. 頰椎症性脊髄症に対する選択的2椎弓切除術の経験

札幌医科大学整形外科 川口 哲, 小態大士, 渡邊吾一, 山下敏彦

旭川厚生病院整形外科 鍋田裕樹

3. 頰椎症性脊髄症における脊椎管内圧の検討

釧路赤十字病院整形外科 平野 章, 竹林庸雄, 井本憲志, 箕輪 剛

札幌医科大学整形外科 関根将利, 金谷邦人, 鍋田裕樹, 川口 哲, 山下敏彦

札幌円山整形外科病院 都香仁喜

4. 頰椎症性筋萎縮症に対する選択的椎弓形成術の成績

釧路赤十字病院整形外科 竹林庸雄, 井本憲志, 箕輪 剛, 平野 章

5. 骨形成不全症に伴う脊椎変形

札幌療育センター 渡邊吾一, 松村忠紀, 奴賀 賢, 松山敏勝

札幌医科大学整形外科 川口 哲, 山下敏彦

6. FVFG を用いた腫瘍切除後の前腕再建

札幌医科大学整形外科 相馬 有, 和田卓郎, 辻 英樹, 加谷光規, 川口 哲

山下敏彦

7. 高度大腿骨頭すべり症に対する大腿骨頭回転骨切り術の経験

札幌医科大学整形外科 名越 智, 高田潤一, 桑原弘樹, 加谷光規, 岩崎智紀

村瀬正樹, 成田雪子, 佐藤貴博, 寺本篤史

佐々木浩一, 恩田和範, 山下敏彦

8. 股関節手術における超音波を用いた静脈血栓症の診断

札幌医科大学整形外科 高田潤一, 名越 智, 桑原弘樹, 加谷光規, 岩崎智紀

山下敏彦

9. 股関節ガングリオンにより坐骨神経痛をきたした1例

市立札幌病院整形外科 工藤未来, 奥村潤一郎, 佐久間隆, 平地一彦

東 裕隆, 清水睦也, 本間信吾

10．大腿骨頸部内側骨折に対する人工骨頭の反復性脱臼の2例

札幌第一病院整形外科 岩崎智紀，新田 智

札幌医科大学整形外科 名越 智，高田潤一，桑原弘樹，加谷光規，山下敏彦

11．大腿骨頭にり症に対する in situ pinning 法—骨頭と頸部の骨形態—

札幌医科大学整形外科 桑原弘樹，名越 智，高田潤一，加谷光規，山下敏彦

くきた整形外科クリニック 久木田隆

12．特発性大腿骨頭壊死症患者の大腿骨の形態学的特徴

札幌医科大学整形外科 加谷光規，名越 智，高田潤一，桑原弘樹，山下敏彦

13．THA 後脱臼に対する手術的治療

市立札幌病院整形外科 清水睦也，佐久間隆，奥村潤一郎，東 裕隆

平地一彦，工藤未来，本間健吾

14．カップ・ネックインピンジメントによりメタローシスが生じた metal on metal 人工股関節の1例

札幌医科大学整形外科 恩田和範，名越 智，高田潤一，桑原弘樹，加谷光規

15．3-DCT を用いた TKA における大腿骨髄内ロッドの至適刺入点の検討

釧路赤十字病院整形外科 箕輪 剛，竹林庸雄，井本憲志，平野 章

釧路赤十字病院放射線科 遠藤祐孝

札幌医科大学整形外科 倉 秀治，山下敏彦

16．当科における人工膝関節周辺骨折の検討

市立室蘭病院整形外科 岩瀬岳人，大山直樹，石川一郎，関根将利，平岩哲郎

17．高エネルギー外傷により生じた膝蓋腱損傷3例の治療経験

日鋼記念病院整形外科 野中伸介，磯貝 哲，吉本三徳，小助川維摩

札幌医科大学

高度救命救急センター 土田芳彦

札幌医科大学整形外科 大寺浩造，倉 秀治，和田卓郎，山下敏彦

18．下腿から足部にかけての広範囲皮膚欠損に対する遊離大網移植術の1例

滝川市立病院整形外科 北嶋久美子，鍋田裕樹，渡部哲也，谷本勝正，金谷耕平

19．Thompson 法による陳旧性腱性槌指の治療経験

滝川市立病院整形外科 谷本勝正，渡部哲也，北嶋久美子，金谷耕平

札幌医科大学整形外科 辻 英樹

20．労働災害による上肢外傷例の検討

—第一報：受傷日時、受傷機転、受傷内容に関する疫学調査—

札幌医科大学整形外科 入船秀仁，織田 崇，和田卓郎，山下敏彦

札幌医科大学

高度救命救急センター 土田芳彦

21．近傍神経を巻き込んだ、上肢巨大脂肪腫3例の経験

日鋼記念病院整形外科 小助川維摩，磯貝 哲，野中伸介，吉本三徳

札幌医科大学整形外科 和田卓郎，山下敏彦

22．逆行性背側中手腱つき皮弁の2例

手稲溪仁会病院整形外科 佐々木勲，蔡 栄浩，大野和則，辻野 淳，上金伸一

宮田康史，鈴木智之

23．イリザロフ法による末節骨の仮骨延長術を行った一例

滝川市立病院整形外科 金谷耕平，渡部哲也，谷本勝正，北嶋久美子

札幌医科大学整形外科 和田卓郎

24．腰部脊柱管狭窄症に対する片側進入内側椎間関節切除術の成績

—顕微鏡下および内視鏡下の比較—

札幌医科大学整形外科 佐々木浩一，小熊大士，渡邊吾一，津田 肇，川口 哲

山下敏彦

千歳市民病院整形外科 金谷邦人

麻生整形外科病院 坂本直俊

室蘭市立病院整形外科 大山直樹

25．腰椎変形すべり症に対する除圧術単独症例の検討

市立札幌病院整形外科 奥村潤一郎，本間健吾，佐久間隆，平地一彦
東 裕隆，工藤未来，清水睦也

26．腰部神経根絞扼モデルラット後根神経節細胞の興奮性を制御するイオン電流の解析

札幌医科大学整形外科 水野 諭，桐田 卓，竹林庸雄，竹内宏仁，山下敏彦
札幌医科大学第一生理 當瀬規嗣

27．RA 活動評価として抗ガラクトース欠損 IgG 抗体検査(CARF)

札幌医科大学整形外科 辻 英樹，渡邊耕太，佐々木浩一，山下敏彦

28．神経栄養因子の遺伝子導入を用いた末梢神経端側吻合術の有用性

札幌医科大学整形外科 李 貴東，和田卓郎，射場浩介，辻 英樹，石井圭史
山下敏彦
札幌医科大学分子医学 濱田洋文

29．Mini-incision TKA の小経験

砂川市立病院整形外科 小幡浩之，田中芳幸，館田健児，宮野須一

30．人工膝関節置換術のクリティカルパスアンケート調査の検討

市立室蘭病院整形外科 大山直樹，石川一郎，関根将利，平岩哲郎，岩瀬岳人

31．リウマチ膝に対する3相骨シンチグラフィの所見

札幌医科大学整形外科 村瀬正樹，倉 秀治，大寺浩造，寺本篤史，山下敏彦

32．足関節距骨下関節固定術の成績と問題点

札幌医科大学整形外科 倉 秀治，大寺浩造，寺本篤史，村瀬正樹，成田雪子
恩田和範，山下敏彦

33．汎距骨固定術の治療成績

札幌医科大学整形外科 成田雪子，倉 秀治，大寺浩造，山下敏彦

- 34．脚長差を伴った脳性片麻痺児に対する脚延長と足部周囲筋手術の治療経験
札幌療育センター 松村忠紀，奴賀 賢，渡邊吾一，松山敏勝
- 35．内反母趾の手術療法
札幌医科大学整形外科 佐藤貴博，倉 秀治，大寺浩造，山下敏彦
- 36．外反母趾における種子骨後方偏位の術後の変化
札幌医科大学整形外科 大寺浩造，倉 秀治，寺本篤史，佐藤貴博，成田雪子
- 37．関節リウマチ前足変形に対する治療成績
札幌医科大学整形外科 寺本篤史，倉 秀治，大寺浩造，山下敏彦
- 38．距骨下関節に発生した滑膜性骨軟骨腫症の1例
手稲溪仁会病院整形外科 辻野 淳，大野和則，佐々木勲，上金伸一，宮田康史
蔡 栄浩，鈴木智之
- 39．高位脛骨骨切り術における膝関節内側骨棘切除術の効果
手稲溪仁会病院整形外科 大野和則，辻野 淳，宮田康史，佐々木勲，上金伸一
蔡 栄浩，鈴木智之
- 40．痙直型両麻痺児の内旋歩容に対する大腿骨回旋骨切り術の効果について
札幌療育センター 松村忠紀，奴賀 賢，渡邊吾一，松山敏勝
- 41．変形性膝関節症に対する2種類のヒアルロン酸ナトリウム製剤による治療効果の検討
留萌市立病院整形外科 神谷智昭，渡邊耕太，高野浩成
札幌医科大学整形外科 倉 秀治，大寺浩造，寺本篤史，村瀬正樹，山下敏彦
釧路赤十字病院整形外科 箕輪 剛
浦河赤十字病院整形外科 江口紀之，桐田 卓

42．棘窩切痕に発生したガングリオン(paralabral cyst)に対する鏡視下手術の有用性

洞爺協会病院整形外科 廣瀬聰明

札幌医科大学整形外科 岡村健司，山下敏彦

札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗

西岡第一病院整形外科 小島昌規

43．肩甲骨移植による難治性上腕骨偽関節の治療—DASH を用いた上肢障害評価—
—侵襲にみあう上肢機能の改善は得られるか？

市立札幌病院整形外科 平地一彦，佐久間隆，本間健吾，奥村潤一郎

東 裕隆，工藤未来，清水睦也

北海道大学整形外科 三浪明男

信州大学整形外科 加藤博之

44．上腕骨近位端骨折に対する Locking Humerus Spoon Plate の使用経験

砂川市立病院整形外科 舘田健児，小幡浩之，田中芳幸，宮野須一

45．自衛官に対する Bnkat Bristow 変法合併手術後の内外旋可動域制限に関する問題点

自衛隊札幌病院整形外科 尼子雅敏，金子正利，今井智仁，富谷真人，横部旬哉

津田悦史

札幌医科大学整形外科 岡村健司

46．非外傷性肩関節不安定症に対する鏡視下手術

札幌医科大学整形外科 岡村健司，廣瀬聰明，堀籠圭子，合六孝広，辻 英樹

舘田健児

札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗

西岡第一病院整形外科 小島昌規

47．投球障害肩に対する積極的理学療法により完全復帰した社会人野球投手の1例

札幌医科大学保健医療学部 片寄正樹

札幌医科大学整形外科 岡村健司，山下敏彦

札幌円山整形外科

リハビリテーション部 谷口圭吾

48. SNAC wrist に対して舟状骨摘出術と four corner fusion を行った 2 例

滝川市立病院整形外科 渡部哲也, 金谷耕平, 谷本勝正, 北嶋久美子

49. 当科において治療をおこなった横軸欠損(いわゆる合短指症)症例について

札幌医科大学整形外科 射場浩介, 和田卓郎, 辻 英樹, 織田 崇, 山下敏彦

札幌医科大学保健医療学部 青木光広

クラーク病院整形外科 北村三穂

50. 三角骨偽関節の 1 例

札幌医科大学整形外科 相木比古乃, 和田卓郎, 射場浩介, 山下敏彦

札幌医科大学 保健医療学部 青木光広

51. 遠位橈尺関節掌側関節包切除により治療した橈骨遠位端骨折後前腕回内拘縮の 1 例

札幌医科大学整形外科 織田 崇, 和田卓郎, 射場浩介, 辻 英樹, 村瀬正樹

山下敏彦

札幌医科大学保健医療学部 青木光広

北海道整形災害外科学会

第 109 回 平成 17 年 6 月 25 ~ 26 日 於: 札幌市

1. 椎体圧潰後偽関節組織の免疫組織学的検討

札幌医科大学整形外科 川口 哲, 吉本三徳, 竹林庸雄, 山下敏彦

2. 胸椎前方手術後のくも膜下胸腔瘻に非侵襲的陽圧換気法が有効だった 1 例

札幌医科大学整形外科 倉田佳明, 川口 哲, 渡邊吾一, 佐々木浩一

寺本篤史, 山下敏彦

3. 腰椎椎間板ヘルニアの疼痛に関わる神経ペプチドの解析

札幌医科大学整形外科 竹内宏仁, 川口 哲, 桐田 卓, 水野 諭, 竹林庸雄

山下敏彦

札幌南整形外科 大和田修

札幌医科大学第一病理 佐藤昇志

4. MRI で腰椎に神経根圧迫所見を認めない SRL テスト陽性例の検討

札幌医科大学整形外科 吉本三徳, 川口 哲, 竹林庸雄, 山下敏彦
日鋼記念病院整形外科 小助川維摩, 野中伸介, 磯貝 哲

5. 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡視下片側アプローチ両側除圧における椎間関節
切除量の検討

千歳市民病院整形外科 金谷邦人, 前野康次郎, 高田潤一, 中嶋門太
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 竹林庸雄, 山下敏彦

6. 腰椎変性疾患に対する PLF と PLIF の成績

旭川厚生病院整形外科 鍋田裕樹, 堀籠圭子, 八島英基, 益子忠之
札幌清田整形外科病院 清野 仁
札幌医科大学整形外科 渡部哲也, 川口 哲, 山下敏彦

7. Erdheim-Chester 病の 1 例

北海道がんセンター整形外科 平賀博明, 武田真太郎, 合田猛俊, 井須和男
北海道がんセンター
臨床検査部 鈴木宏明, 山城勝重
五輪橋整形外科病院 畑中 歩

8. 短期間に多発性骨病巣を認めた原発性骨悪性リンパ腫の 1 例

釧路赤十字病院整形外科 佐々木浩一, 井本憲志, 大寺浩造, 大木豪介
札幌医科大学整形外科 加谷光規, 竹林庸雄, 山下敏彦

9. 骨巨細胞腫の局所再発を規定する組織学的因子

札幌医科大学整形外科 加谷光規, 名越 智, 和田卓郎, 川口 哲, 相馬 有
山下敏彦

10. 軟部腫瘍画像相談における “ Fat Cap Sing ” の意義

札幌医科大学整形外科 加谷光規, 名越 智, 和田卓郎, 川口 哲, 相馬 有
山下敏彦

11. 単発性骨嚢腫の治療その2—大腿骨—

北海道がんセンター整形外科 合田猛俊, 井須和男, 平賀博明, 武田真太郎

12. 大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭表面置換術の短期成績

札幌医科大学整形外科 名越 智, 桑原弘樹, 高田潤一, 加谷光規, 岩崎智紀

13. 骨温存型ステム (BICONCONTACT) による人工骨頭置換術の術後成績

札幌南整形外科病院 片井 学, 早川 満, 大和田修, 小林大時, 嘉野真充
高橋延勝, 細野 惺

14. 中・壮年期に発生した Pubic osteolysis の2例

釧路赤十字病院整形外科 大木豪介, 井本憲志, 大寺浩造, 佐々木浩一
千歳市立病院整形外科 高田潤一
札幌医科大学整形外科 竹林庸雄, 山下敏彦

15. 寛骨臼骨折における Cerclage wiring 法の臨床経験

札幌医科大学
高度救命救急センター 野中伸介, 土田芳彦, 倉田佳明, 浅井康文

16. MIS(minimally invasive surgery)による人工股関節置換術の周術期臨床成績

函館五稜郭病院整形外科 小堺 豊, 北村公一, 寺島嘉紀, 寺本篤史, 佐藤 攻
永澤雷太, 小川考了

17. 高齢者に対する人工股関節全置換術の治療成績

札幌医科大学整形外科 斉藤丈太, 名越 智, 加谷光規, 山下敏彦

18. TFCC 損傷の Kinematic MRI

札幌医科大学整形外科 織田 崇, 和田卓郎, 射場浩介, 辻 英樹, 山下敏彦
札幌医科大学保健医療学部 青木光広
札幌医科大学放射線部 玉川光春

19．橈骨手骨関節内の隔壁形成により前腕回外制限をきたした1例

札幌医科大学整形外科 平岩哲郎，織田 崇，辻 英樹，射場浩介，和田卓郎
山下敏彦
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

20．指尖部損傷に対する創傷被覆剤の使用経験

小樽協会病院整形外科 藤田珠美，杉本禎志，三名木泰彦
岩内協会病院整形外科 西 雅子，阿部恭久

21．Functional dexterity test を用いた手の先天異常患者の手指機能評価の試み

札幌医科大学整形外科 射場浩介，和田卓郎，山下敏彦
札幌医科大学保健医療学部 坪田貞子，青木光広
クラーク病院整形外科 北村三穂

22．陳旧性小指 PIP 関節橈側側副靭帯断裂の一例

日鋼記念病院整形外科 北嶋久美子，関根将利，鈴木智之，磯貝 哲
札幌医科大学整形外科 和田卓郎，山下敏彦

23．鎖骨遠位端骨折に対する Clavicle Hook Plate の使用経験

滝川市立病院整形外科 渡部哲也，金谷耕平，阿久津祐子，恩田和範

24．AO クラビクルフックプレートの使用小経験

砂川市立病院整形外科 谷代恵太，小幡浩之，小助川維摩，宮野須一
洞爺協会病院整形外科 江口紀之
札幌療育センター 館田健児

25．肩峰下に大きな mass として石灰沈着を認めた棘上筋腱石灰化腱炎の2例

札幌医科大学整形外科 上野栄和，岡村健司，廣瀬聡明
札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗
西岡第一病院整形外科 小畠正規

26. Bankart Bristow 変法術後の経時的肩関節内外旋筋力の検討

陸上自衛隊北部方面衛生隊 尼子雅敏
自衛隊札幌病院整形外科 今井智仁, 富谷真人, 金子正利, 横部旬哉, 渡邊樹一
札幌医科大学整形外科 岡村健司

27. 肩関節初回前方脱臼に対して行った鏡視下 Bankart 修復術の長期成績

札幌医科大学整形外科 廣瀬聰明, 岡村健司, 瀧内敏朗
羊ヶ丘病院整形外科 福島 直
旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子

28. 腱板断裂に対する鏡視下腱板修復術の臨床成績

旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子, 益子忠之, 鍋田裕樹, 八島英基

29. 鏡視下腱板縫合術 (ARCR) の術後成績

札幌医科大学整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 堀籠圭子, 合六孝広, 上野栄和
舘田健児
札幌スポーツクリニック 瀧内敏朗
札幌円山整形外科病院 長森正史

30. リングピンとケーブルワイヤーによる膝蓋骨骨接合術の小経験

市立室蘭病院整形外科 神谷智昭, 大山直樹, 石川一郎, 渡邊吾一, 佐藤貴博

31. 新生児化膿性膝関節炎の1例

札幌医科大学整形外科 谷本勝正, 倉 秀治, 大寺浩造, 寺本篤史, 成田雪子
佐藤貴博, 山下敏彦

32. 人工膝関節置換術の術後回収式自己血輸血についての検討

道立江差病院整形外科 佐藤百合子
函館五稜郭病院整形外科 北村公一, 永澤雷太, 小堺 豊, 小川孝了
ななえ新病院整形外科 黒川紘二

33．小皮切による人工膝関節置換術（TKA）の短期成績と問題点

市立札幌病院整形外科 東 裕隆，本間信吾，佐久間隆，奥村潤一郎
平地一彦，工藤未来，清水睦也，小林 浩，松井裕帝
北海道大学整形外科 眞田任史

34．出血性ショックを伴う不安定型骨盤骨折症例—23 例の検討—

札幌医科大学
高度救命救急センター 土田芳彦，倉田佳明，野中伸介，齋藤丈太

35．重度下腿開放骨折における皮弁術

札幌医科大学
高度救命救急センター 倉田佳明，土田芳彦，浅井康文
札幌医科大学整形外科 齋藤丈太，山下敏彦

36．投球動作における尺骨神経の伸張率：脊椎・胸郭付き上肢死体標本を用いた計測

札幌医科大学保健医療学部 青木光広，高崎博司，村木孝行
札幌医科大学整形外科 射場浩介，辻 英樹，織田 崇，相木比古乃
和田卓郎，山下敏彦
札幌医科大学第二解剖 内山英一

37．70 歳以上の頸部脊柱管拡大術の術後

札幌南整形外科病院 早川 満，大和田修，高橋延勝，小林大時，片井 学
嘉野真充

38．脊柱管拡大術後 C1/2 高位で狭窄像を呈した OPLL の 2 例

札幌南整形外科病院 嘉野真充，大和田修，早川 満，小林大時，片井 学
高橋延勝

39．プロテインチップを用いた骨粗鬆症へのプロテオミクスアプローチ

札幌医科大学整形外科 小笹泰宏，和田卓郎，山下敏彦
札幌医科大学分子機能 小海康夫

40．脳性麻痺に伴う脊柱変形

札幌療育センター 渡邊吾一，松山敏勝
札幌医科大学整形外科 川口 哲，山下敏彦

41．踵骨ピンニングの抜釘後に発症した踵骨骨髓炎の1例

砂川市立病院整形外科 小助川維摩，小幡浩之，谷代恵太，宮野須一

42．新鮮死体足標本を用いた歩行シミュレーターによる偏平足モデルの三次元的足部運動の検討

札幌医科大学整形外科 渡邊耕太，倉 秀治，内山英一，山下敏彦
Mayo Clinic USA Kitaoka Harold，Berglund Lawrence，Kaufman Kenton
An Kai-Nan

43．腓骨筋腱鞘内ガングリオンの1例

千歳市民病院整形外科 前野康次郎，高田潤一，金谷邦人，中嶋門太
札幌医科大学整形外科 倉 秀治，山下敏彦

44．Diffusion MRI の絞扼性末梢神経障害への応用について

札幌医科大学整形外科 堀 清成，和田卓郎，射場浩介，辻 英樹，織田 崇
平岩哲郎，山下敏彦
札幌医科大学放射線科 玉川光春

45．RA 肘に対する鏡視下滑膜切除術の経験

札幌医科大学整形外科 辻 英樹，渡邊耕太，和田卓郎，射場浩介，織田 崇
山下敏彦
釧路赤十字病院整形外科 佐々木浩一

3.研究会

東日本手の外科研究会

日本運動器移植・再生医学研究会

北海道骨粗鬆症研究会

北海道整形外科外傷研究会

北海道リウマチ研究会

北海道脊椎疾患研究会

北海道臨床疼痛研究会

北海道肩研究会

北海道膝関節研究会

北海道ヒアルロン酸研究会

東日本手の外科研究会

第19回 平成17年2月11日 於：東京都

1. イリザロフ法による末節骨の仮骨延長術を行った1例

札幌医科大学整形外科 金谷耕平, 和田卓郎, 射場浩介, 青木光広

2. 二重束長掌筋腱を用いて骨間靭帯を再建した舟状月状解離の1例

札幌医科大学整形外科 相木比古乃, 和田卓郎, 射場浩介, 金谷耕平, 山下敏彦
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

3. 手関節背側腱鞘内に生じた石灰化病変の1例

札幌医科大学整形外科 村瀬正樹, 辻 英樹, 和田卓郎, 射場浩介, 山下敏彦
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

4. 橈骨矯正骨切り術による反復性尺骨頭掌側脱臼の治療経験

札幌医科大学整形外科 織田 崇, 和田卓郎, 射場浩介, 辻 英樹, 山下敏彦
日鋼記念病院整形外科 磯貝 哲
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

5. 神経栄養因子の遺伝子導入を用いた末梢神経端側吻合術の有用性

札幌医科大学整形外科 李 貴東, 和田卓郎, 射場浩介, 辻 英樹, 石井圭史
札幌医科大学
分子医学研究部門 濱田洋文

6. 長母指伸筋腱の走行異常による de Quervain 病類似病変の1例

札幌医科大学整形外科 相馬 有, 和田卓郎, 辻 英樹, 射場浩介, 青木光広
山下敏彦
豊平整形外科病院 山本英順

日本運動器移植・再生医学研究会

第 24 回 平成 17 年 11 月 12 日 於：横浜市

1. 人工合成ペプチドハイドロゲル(PuraMatrix™)を用いた骨髄間葉系細胞の骨分化誘導

セルエンジニアリング研究部門

組織・再生工学研究グループ 濱田一範

セルエンジニアリング研究部門

産業技術総合研究所 廣瀬志弘, 大串 始

札幌医科大学整形外科 山下敏彦

北海道骨粗鬆症研究会

第 17 回 平成 17 年 1 月 22 日 於：札幌市

1. 骨脆弱性骨折後の骨粗鬆症治療の実態調査

札幌医科大学整形外科 射場浩介, 高田潤一, 畠山尚子, 加谷光規, 津田 肇

小幡浩之, 桑原弘樹, 山下敏彦

砂川市立病院整形外科 宮野須一

北海道整形外科外傷研究会

第 111 回 平成 17 年 2 月 26 日 於：札幌市

1. 前腕高度腱損傷・皮膚欠損に対し、段階的再建を行った 1 例

札幌医科大学

高度救命救急センター 倉田佳明, 土田芳彦, 斉藤丈太, 佐藤 攻

2. 手指開放骨折治療における提言（早期固定の有用性）

札幌医科大学

高度救命救急センター 村瀬正樹, 土田芳彦, 佐藤 攻, 斉藤丈太, 倉田佳明

入船秀仁

3. 橈骨遠位端関節内骨折後の外傷性変形性手関節症に対し、鏡視下茎状突起切除術が有効であった 1 例

札幌医科大学整形外科

村瀬正樹, 土田芳彦, 辻 英樹, 織田 崇, 山下敏彦

札幌医科大学保健医療学部 青木光広

4. 切断肢再接着術後の軟部組織欠損に対して大網移植術を施行した1症例
札幌医科大学整形外科 佐藤 攻, 入船秀仁, 倉田佳明, 村瀬正樹
札幌医科大学
高度救命救急センター 土田芳彦, 斉藤丈太, 浅井康文

北海道整形外科外傷研究会

第112回 平成17年8月27日 於:札幌市

1. 難治性鎖骨感染性偽関節の1例
札幌医科大学保健医療学部 青木光広
札幌医科大学整形外科 辻 英樹, 織田 崇
2. 両側TKA後顆上骨折の1症例
市立赤平病院整形外科 佐々木幹人, 岩瀬岳人
3. 深い皮膚欠損に対する湿潤療法
滝川市立病院整形外科 阿久津祐子, 金谷耕平, 恩田和範, 渡部哲也
4. 重度下肢損傷におけるSpare Parts Surgeryの1例
札幌医科大学
高度救命救急センター 倉田佳明, 土田芳彦, 斉藤丈太, 野中伸介, 平岩哲郎
5. 足趾壊死に対して遊離皮弁を施行した3例
札幌医科大学
高度救命救急センター 平岩哲郎, 土田芳彦, 倉田佳明, 野中伸介
6. 骨幹端部の粉碎骨片を有する橈骨遠位端関節内骨折(AO23-A3, C2, C3)の治療成績
札幌医科大学整形外科 辻 英樹, 織田 崇
札幌医科大学
高度救命救急センター 土田芳彦, 倉田佳明, 平岩哲郎
時計台病院整形外科 木村明彦

7. 右鎖骨 MRSA 感染偽関節の 1 症例

札幌医科大学保健医療学部 青木光広

札幌医科大学整形外科 辻 英樹, 織田 崇, 村瀬正樹

北海道リウマチ研究会

第 30 回 平成 17 年 3 月 12 日 於：札幌市

1. RA 活動性評価としての抗ガラクトース欠損 IgG 抗体検査 (CARF)

札幌医科大学整形外科 辻 英樹, 渡邊耕太, 佐々木浩一, 和田卓郎, 山下敏彦

北海道脊椎疾患研究会

第 34 回 平成 17 年 11 月 5 日

1. 片麻痺で発症した頸椎硬膜外血腫の 1 例

手稲溪仁会病院整形外科 中山 央, 上金伸一, 蔡 栄浩, 宮田康史, 辻野 淳
佐々木勲, 大野和則

2. 内視鏡下腰椎後方除圧術および椎間板切除術における棘突起間進入法の小経験

札幌医科大学整形外科 吉本三徳, 川口 哲, 竹林庸雄, 山下敏彦

北海道臨床疼痛研究会

第 6 回 平成 17 年 11 月 於：札幌市

1. 音楽家のリウマチ様肘関節炎症例と漫画家のリウマチ様屈筋腱腱鞘炎の 1 例

札幌医科大学保健医療学部 青木光広

札幌第一病院整形外科 相木比古乃, 新田 智

北海道肩研究会

第 7 回 平成 17 年 3 月 26 日 於：札幌市

1. 肩峰下インピンジメントの病態

札幌医科大学保健医療学部 青木光広

北海道肩研究会

第8回 平成17年9月10日 於：札幌市

1. バレーボールスパイク動作による棘下筋萎縮：新鮮遺体標本を用いた観察
札幌医科大学保健医療学部 青木光広

北海道膝関節研究会

平成17年9月3日 於：札幌市

1. 大腿骨顆部骨髄炎の一例
札幌医科大学整形外科 奴賀 賢，倉 秀治，渡邊耕太

北海道ヒアルロン酸研究会

平成17年11月17日 於：札幌市

1. 関節リウマチにおけるヒアルロン酸の効果
札幌医科大学整形外科 加谷光規，辻 英樹，山下敏彦

4. その他の学会・研究会

救急整形外傷シンポジウム

運動器再生研究会

脊椎外科懇話会

秋田県整形外科医会

北海道スポーツ医・科学研究会

日本骨軟部腫瘍研究会 (Bone Tumor Club)

日本外傷学会

日本理学療法士学会

東北肩関節研究会

基盤的癌免疫研究会

免疫サマースクール

日本ヒトプロテオーム機構 (JHUPO) 第3回大会

全国介護老人保健施設横浜大会

文部科学省特定領域研究「がん」5領域若手研究者ワークショップ

肩の運動機能研究会

北海道癌談話会

道南溪和会

滝川医師会 集談会

中部日本生理学会

日本臨床生理学会 分子生理研究会

骨軟部腫瘍の基礎を語る会

日本脳性麻痺の外科研究会

臨床バイオメカニクス学会

北海道理学療法士学会

道南医学会

日本バイオマテリアル学会

救急整形外傷シンポジウム

第11回 平成17年2月3~6日

1. 前腕高度腱損傷・皮膚欠損に対して、深下腹壁動脈穿通枝皮弁を用いて軟部組織再建を行った1例

札幌医科大学

高度救命救急センター 倉田佳明, 土田芳彦, 斉藤丈太, 佐藤 攻, 浅井康文

2. 切断肢再接着術後の軟部組織欠損に対して大網移植術を施行した1症例

札幌医科大学整形外科 佐藤 攻, 入船秀仁, 倉田佳明, 村瀬正樹

札幌医科大学

高度救命救急センター 土田芳彦, 斉藤丈太, 浅井康文

運動器再生研究会

第3回 平成17年2月18日 於: 札幌市

1. ファイバ変異型アデノウイルスを用いた間葉系幹細胞による骨再生

東京都済生会

中央病院整形外科 津田 肇

2. マイクロCTを用いた培養骨組織の計測の実際

セルエンジニアリング研究部門

組織・再生工学研究グループ 濱田一範

脊椎外科懇話会

第20回 平成17年4月9日 於: 札幌市

1. 東京都済生会中央病院における側弯症診療

東京都済生会

中央病院整形外科 津田 肇

秋田県整形外科医会

第41回 平成17年4月16日 於: 秋田市

1. 痛みの定量的評価 皮膚インピーダンス測定

秋田大学整形外科

山本宣幸, 井樋栄二, 皆川洋至, 関 展寿, 阿部秀一

北海道スポーツ医・科学研究会

平成 17 年 4 月 24 日 於：札幌市

1. シンポジウム：スポーツ現場と医療サイドの連携

札幌医科大学整形外科 渡邊耕太

日本骨軟部腫瘍研究会 (Bone Tumor Club)

第 34 回 平成 17 年 5 月 21 日 於：静岡県

1. 大腿骨骨腫瘍の 1 例

札幌医科大学病理診断学 松村忠紀，山口岳彦，長谷川匡

札幌医科大学整形外科 加谷光規，和田卓郎，山下敏彦

日本外傷学会

第 19 回 平成 17 年 5 月 26～27 日 於：横浜市

1. 重度下腿開放骨折 (Gustilo B,C) の治療経験

札幌医科大学

高度救命救急センター 倉田佳明，土田芳彦，斉藤丈太，浅井康文

日本理学療法士学会

第 40 回 平成 17 年 5 月 26～28 日 於：大阪市

1. Slump ストレッチが心電図 R-R 間隔の周波数解析におよぼす影響

札幌医科大学保健医療学部 猪原康晴，宮本重範，青木光広

2. 肩甲上腕関節のモビライゼーションが棘上筋腱縫合部に与える力学的効果．第

札幌医科大学保健医療学部 村木孝行，宮本重範，宮坂智哉，青木光広

札幌医科大学第二解剖 内山英一，鈴木大輔

東北肩関節研究会

第 16 回 平成 17 年 6 月 4 日 於：仙台市

1. 肩の痛みの客観的評価—皮膚インピーダンス測定計の使用経験—

秋田大学整形外科 山本宣幸，井樋栄二，皆川洋至，関 展寿，阿部秀一

基盤的癌免疫研究会

第9回 平成17年7月14~15日 於：東京都

1. 骨肉腫抗原遺伝子 PBF の yeast two-hybrid assay を用いた機能解析

札幌医科大学第一病理 木村重治, 塚原智英, 一宮慎吾, 鳥越俊彦, 佐藤昇志
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 鍋田裕樹, 井田和功, 和田卓郎, 山下敏彦

2. 骨軟部肉腫における骨肉腫抗原 PBF と HLA-class I の発現解析

札幌医科大学第一病理 塚原智英, 鳥越俊彦, 木村重治, 田村保明, 廣橋良彦
佐藤昇志
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 加谷光規, 和田卓郎, 名越 智, 山下敏彦
札幌医科大学病理部 浅沼広子
研究成果活用プラザ
北海道がんワクチン研 下澤久美子, 中澤恵実理

免疫サマースクール

第8回 平成17年7月24~27日 於：木更津

1. 骨肉腫組織における新規腫瘍抗原 PBF と HLA-class I 分子の発現解析

札幌医科大学第一病理 塚原智英, 鳥越俊彦, 木村重治, 佐藤昇志
札幌医科大学整形外科 川口 哲, 加谷光規, 和田卓郎, 名越 智, 山下敏彦
札幌医科大学病理部 浅沼広子
研究成果活用プラザ
北海道がんワクチン研 下澤久美子, 中澤恵実理

日本ヒトプロテオーム機構 (JHUPO) 第3回大会

第3回 平成17年8月1~2日 於：横浜市

1. 骨粗鬆症におけるプロテインチップシステムを用いたプロテオミクスアプローチ

札幌医科大学整形外科 小笹 泰宏
札幌医科大学分子機能解析部門 小海 康夫

全国介護老人保健施設横浜大会

第16回 平成17年8月31～9月1日 於：横浜市

1. Neurodynamic tests 陽性率の比較 20代～50代健常女性での検討

札幌医科大学保健医療学部 猪原康晴，宮本重範，青木光広，佐藤久仁，岩崎千裕
村上正俊

文部科学省特定領域研究「がん」5領域若手研究者ワークショップ

第6回 平成17年8月31～9月3日 於：茅野

1. Overexpression of a novel osteosarcoma-associated antigen papillomavirus binding factor and loss of HLA class I molecules in bone and soft-tissue sarcomas.

札幌医科大学第一病理 塚原智英，鳥越俊彦，木村重明，佐藤昇志
札幌医科大学整形外科 川口 哲，加谷光規，名越 智，和田卓郎，山下敏彦
札幌医科大学病理部 浅沼広子
研究成果活用プラザ
北海道がんワクチン研 中澤恵実理，下澤久美子

肩の運動機能研究会

第2回 平成17年9月2～3日 於：浦安市

1. 肩甲下筋のストレッチング肢位の検討：新鮮遺体肩を用いた研究

札幌医科大学保健医療学部 村木孝行，青木光広，内山英一，宮坂智哉，鈴木大輔
宮本重範

2. 棘下筋の選択的ストレッチング肢位についての検討—新鮮遺体肩を用いた定量的分析—

札幌医科大学保健医療学部 村木孝行，青木光広，内山英一，宮坂智哉，鈴木大輔
宮本重範

北海道癌談話会

第 86 回 平成 17 年 9 月 3 日 於：札幌市

1. 滑膜肉腫特異的転座融合遺伝子 SYT-SSX に関連する新規遺伝子の検索

札幌医科大学整形外科 村瀬正樹, 井田和功, 川口 哲, 木村重治, 塚原智英
和田卓郎, 山下敏彦

札幌医科大学第一病理 一宮慎吾, 鳥越俊彦, 佐藤昇志

道南溪和会

第 51 回 平成 17 年 9 月 17 日 於：苫小牧市

1. 当科における橈骨遠位端骨折に対する経皮ピンニングの治療成績

市立室蘭総合病院整形外科 神谷智昭, 大山直樹, 石川一郎, 渡邊吾一, 佐藤貴博

2. 軽微な外傷で発症した橈骨頭脱臼の 1 例

函館五稜郭病院整形外科 佐藤 攻, 寺島嘉紀, 寺本篤史, 永澤雷太, 小堺 豊
北村公一, 小川孝了

滝川医師会 集談会

平成 17 年 9 月 28 日 於：滝川市

1. TFCC 損傷の治療

滝川市立病院整形外科 阿久津祐子, 金谷耕平, 恩田和範, 渡部哲也

中部日本生理学会

第 52 回 平成 17 年 9 月 29 ~ 30 日 於：名古屋市

1. 2 種類の慢性痛症モデル動物の開発とその比較検討

- 各モデルでの lipopolysaccharide (LPS) による効果の違い -

愛知医科大学医学部

痛み学講座

高畑成雄, 大道裕介, 橋本辰幸, 櫻井博紀, 吉本隆彦
江口国博, 山口佳子, 熊澤孝朗

日本臨床生理学会 分子生理研究会

第 42 回 平成 17 年 10 月 14～15 日 於：東京都

1. 腰部神経根絞扼モデルラット後根神経節細胞の電気生理学的研究

札幌医科大学整形外科 水野 諭, 桐田 卓, 竹林庸雄, 竹内宏仁, 山下敏彦
札幌医科大学第一生理 小林武史, 當瀬規嗣

骨軟部腫瘍の基礎を語る会

第 10 回 平成 17 年 10 月 19 日 於：伊勢市

1. 骨軟部肉腫の免疫療法確立に向けた新規腫瘍抗原の同定

札幌医科大学整形外科 塚原智英

日本脳性麻痺の外科研究会

第 22 回 平成 17 年 10 月 22 日 於：東京都

1. ツリヌス治療を術前に行い、痙性斜頸と姿勢側彎を抑制して行った脳性麻痺児への下肢手術の経験

札幌療育センター 舘田健児

臨床バイオメカニクス学会

第 32 回 平成 17 年 10 月 28～29 日 於：札幌市

1. 投球動作における尺骨神経の伸張率：脊椎・胸郭付き上肢死体標本を用いた計測

札幌医科大学保健医療学部 青木光広
札幌医科大学第二解剖 内山英一

北海道理学療法士学術大会

第 56 回 平成 17 年 11 月 5～6 日 於：帯広市

1. 中位胸椎椎間関節徒手モビライゼーション手技が心拍変動に及ぼす影響

札幌医科大学保健医療学部 猪原康晴, 宮本重範, 青木光広

道南医学会

第 58 回 平成 17 年 11 月 20 日 於：函館市

1. 治療に難渋した高齢者における上腕骨近位端骨折の 1 例

函館五稜郭病院整形外科	寺島嘉紀, 北村公一, 寺本篤史, 永澤雷太, 佐藤 攻
	小堺 豊, 小川考了
ななえ新病院	黒川紘二

日本バイオマテリアル学会

第 27 回 平成 17 年 11 月 28 日 於：京都市

1. 生分解性ポリマー不織布を用いた間葉系細胞の骨分化誘導

セルエンジニアリング研究部門

組織・再生工学研究グループ 濱田一範

セルエンジニアリング研究部門

産業技術総合研究所 廣瀬志弘, 大串 始

札幌医科大学整形外科 山下敏彦

コアフロント株式会社 畑江和夫

株式会社井元製作所 井元俊之

講演

- 1月12日 A-TOP北九州地区説明会特別講演 於：北九州市
「骨粗鬆症による椎体骨折と腰背部痛」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 1月22日 高知県整形外科医会講演会 於：高知市
「運動器の痛み - メカニズムと臨床 - 」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 2月21日 第9回痛みの研究会 於：愛知県長久手町
「運動器の痛み - メカニズムと臨床的アプローチ - 」
(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 2月26日 第111回北海道整形外科外傷研究会 於：札幌市
「外傷性頸部症候群 - 病態と治療に関する最近の知見 - 」
(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 3月25日 第6回七隈整形外科懇話会 於：福岡市
「脊椎のスポーツ障害 - ウィンタースポーツを中心に - 」
(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 4月17日 日本ペリリクス研究会特別講演 於：名古屋市
「腰椎とその周辺からの痛み - メカニズムと臨床 - 」 山下敏彦
- 6月11日 第51回神戸大学整形外科開講記念講演会 於：神戸市
「運動器の痛み - メカニズムと臨床的アプローチ - 」
(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 7月16日 京都府医師会学術講演会 - 第2回痛みの治療研究会 - 於：京都市
「慢性腰下肢痛 - メカニズムと臨床 - 」
(日整会教育研修講演、日本内科学会認定内科専門医資格更新講座) 山下敏彦
- 7月23日 第3回オホーツク整形外科懇話会 於：北見市
「慢性腰痛の病態と臨床的アプローチ」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 7月28日 第48回昭和大学整形外科合同カンファランス 於：東京都
「小児脊椎疾患の特徴と治療」 山下敏彦
- 8月20日 日本小児整形外科学会第12回研修会 於：東京都
「成長期のスポーツ障害 - 脊椎 - 」 山下敏彦
- 8月28日 千葉県整形外科医会第25回整形外科夏季卒後研修会 於：千葉市
「慢性腰痛のメカニズムと臨床」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 9月14日 鹿児島大学医学部特別講義 於：鹿児島市
「スポーツと腰痛」 山下敏彦

- 9月17日 第51回道南整形外科研究会 於：苫小牧市
「骨粗鬆症に伴う椎体骨折と腰背部痛」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 9月30日 第48回道北整形外科研究会 於：旭川市
「骨粗鬆症に伴う椎体骨折と腰背部痛」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 10月7日 留萌医師会講演会 於：留萌市
「骨粗鬆症に伴う椎体骨折と腰背部痛」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 10月15日 第37回広島脊椎・脊髄セミナー 於：広島市
「慢性腰痛の病態と臨床的アプローチ」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 10月22日 第10回滋賀県麻酔ペインクリニック研究会 於：大津市
「慢性腰下肢痛 - メカニズムと臨床 - 」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 10月24日 日本医師会健康スポーツ医研修会 於：札幌市
「スポーツと腰痛」 山下敏彦
- 10月31日 平成17年度先端医学研究コース講義 於：札幌市
「運動器における細胞外基質蛋白テトラネクチンの役割」 introduction 山下敏彦
- 11月5日 道東整形外科医会 於：釧路市
「骨粗鬆症に伴う椎体骨折と腰背部痛」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 11月24日 第37回みえ脊椎を語る会 於：四日市市
「慢性腰痛の病態と臨床的アプローチ」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 12月1日 第5回岐阜ペインクリニック研究会 於：岐阜市
「慢性腰痛の病態と臨床的アプローチ」 山下敏彦
- 12月10日 平成17年度広島大学整形外科学教室同門会教育研修会 於：広島市
「運動器の痛み - メカニズムと臨床的 - 」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 12月17日 第16回北陸脊椎脊髄外科研究会 於：福井市
「慢性腰痛の病態と臨床的アプローチ」(日整会教育研修講演) 山下敏彦
- 5月28日 第103回東北整形災害外科学会 教育研修講演 於：山形市
「骨軟部肉腫の癌ワクチン療法」 和田卓郎
- 7月30日 第2回ハンドセラピー・サマーセミナー 於：札幌市
「肘・前腕の解剖とテニス肘」 和田卓郎
- 12月10日 1st Kyungpook National University International Hand Symposium 2005 於：Daegu
「Debridement arthroplasty」 和田卓郎
- 8月6日 北海道臨床整形外科医会 学術講演会 於：札幌市
「大腿骨頭壊死の臨床」 名越 智

- 7月31日 第2回札幌ハンドセミナー
「肘関節内側の機能解剖と病態について」
於：札幌市
青木光広
- 10月27日 第28回 中空知整形外科医会
「スポーツ選手の上肢の神経障害」
於：滝川市
青木光広
- 5月23日 Long-term results of an anatomical reconstruction of the lateral ankle ligaments for chronic lateral instability.
於：Wuerzburg, Germany
倉 秀治
- 5月31日 Medium-term results of Vulpius lengthening of gastrocnemius combined with heel cord advancement for spastic pes equinus deformity.
於：Berlin, Germany
倉 秀治
- 6月3日 Long-term results of an anatomical reconstruction of the lateral ankle ligaments for chronic lateral instability.
於：Heidelberg, Germany
倉 秀治
- 6月6日 Medium-term results of Vulpius lengthening of gastrocnemius combined with heel cord advancement for spastic pes equinus deformity.
於：Basel, Switzerland
倉 秀治
- 6月8日 Long-term results of an anatomical reconstruction of the lateral ankle ligaments for chronic lateral instability.
於：Davos, Switzerland
倉 秀治
- 6月13日 Long-term results of an anatomical reconstruction of the lateral ankle ligaments for chronic lateral instability
於：Vienna, Austria
倉 秀治
- 8月19日 日総研セミナー
「整形外科における高齢者の術前・
後看護のポイント—高齢者の運動機能維持—」
於：札幌市
倉 秀治
- 4月8日 第4回北海道関節疾患懇話会
「膝関節感染症の診断と治療」
於：札幌市
倉 秀治
- 1月18日 北空知薬剤師会講演
「骨粗鬆症治療の目的とその薬剤の効果」
於：滝川市
高田潤一
- 1月23日 今、見つめなおす骨粗鬆症・講演
「骨脆弱性骨折および骨折術後の骨粗鬆症治療」
於：福岡市
高田潤一

2月5日	第3回骨粗鬆症 QOL フォーラム講演 「椎体骨折と QOL」	於：東京都 高田潤一
5月18日	Evista Web Conference 「ラロキシフェンの骨折抑制効果と骨質の評価」	於：札幌市 高田潤一
5月24日	石狩医師会学術講演 「骨粗鬆症治療の新時代」	於：石狩市 高田潤一
5月28日	エビスタ発売1周年記念講演会講演 「Hip Structure Analysis を用いたラロキシフェンの治療効果」	於：東京都 高田潤一
6月3日	釧路医師会学術講演会 「骨粗鬆症治療における病診連携の重要性」	於：釧路市 高田潤一
9月24日	市民健康講座 「骨粗鬆症のおはなし」	於：千歳市 高田潤一
1月8日	第10回肩関節鏡視下手術研究会 「肩関節鏡視下手術ハンズオンセッション講師」	於：東京都 岡村健司
1月16日	北海道理療研修講座 「肩の関節疾患の診断と治療」	於：札幌市 岡村健司
2月5日	第2回札幌肩関節鏡手術セミナー 「鏡視下関節唇修復術の手術手技」	於：札幌市 岡村健司
3月6日	札幌スポーツ医学セミナー 「スポーツ障害肩に対する鏡視下手術」	於：札幌市 岡村健司
4月24日	北海道学生アメリカンフットボール連盟メディカルクリニック 「アメリカンフットボールにおける外傷、障害について」	於：札幌市 岡村健司
6月4日	日本体育協会地域スポーツ指導者更新義務講習会 「スポーツ医学講座 肩の脱臼」	於：札幌市 岡村健司
9月26日	ハルピン医科大学講演会 「Arthroscopic treatments for shoulder problems」	於：中国ハルピン 岡村健司
11月20日	北海道スポーツ医科学研究会 「野球肩の治療」	於：札幌市 岡村健司
11月20日	第1回三重最小侵襲手術研究会 「肩関節鏡手術の実際」	於：津市 岡村健司
6月30日	北海道高等検察庁講演会 「交通事故外傷」	於：札幌市 竹林庸雄

- 8月7日 北海道後縦靭帯骨化症友の会講演会 於：札幌市
「後縦靭帯骨化症の病態と治療」 竹林庸雄
- 11月19日 第1回北海道臨床スポーツ研究会 於：札幌市
「腰椎分離症の疫学。病態・治療」 竹林庸雄
- 7月10日 北海道高等盲学校臨床講座 於：札幌市
「骨粗鬆症の診断と治療」 射場浩介
- 9月4日 からだと心のワークショップ 於：札幌市
「美しい体と骨」 射場浩介
- 9月14日 第97回苫小牧整形外科集談会 於：苫小牧市
「骨軟部腫瘍の画像診断のポイント」 加谷光規
- 9月2日 秋季整形外科セミナー 於：札幌市
「関節リウマチ患者に対するモービックの処方経験」 辻 英樹
- 11月9日 第98回苫小牧整形外科集談会 於：苫小牧市
「整形外科上肢疾患：最近のトピックス」 辻 英樹
- 9月26日 ハルピン医科大学講演会 於：中国ハルピン
「Clinical results of arthroscopic treatment of paralabral
cyst at the spinoglenoid notch」 廣瀬聰明
- 10月8日 第2回秋田肩関節研究会 於：秋田市
「ACASA (アジア肩関節学会) —アジアの現況—」 山本宣幸
- 11月6日 第21回日本超音波軟部組織学会西日本支部九州分科会 於：鹿児島市
「はじめてエコーをやる人へ—肩編—」 山本宣幸
- 11月19日 第2回秋田県スポーツ医・科学セミナー 於：秋田市
「運動器のしくみ」 山本宣幸
- 11月27日 第3回日本超音波軟部組織学会東日本支部東北分科会 於：仙台市
「上肢の超音波診断」 山本宣幸

受 賞

高田潤一

平成 17 年 日本骨粗鬆症学会 学会賞

「Hip Structure Analysis による大腿骨近位部の骨強度の評価」

鍋田裕樹

平成 17 年 北海道整形災害外科学会学術奨励賞

「Recognition by cellular and humoral autologous immunity in a human osteosarcoma cell line.」

論文

- 1) 教室員が主著者あるいは共著者の論文を全て集録した。したがって、集録されている論文には、当教室から出された論文の外に、教室員が他施設に勤務中に、あるいは研修中に作成された論文、それに共同研究者による論文も含まれる。
- 2) 札幌医科大学に在籍する当教室の兼務教官及び非常勤講師が関係した論文は、教室員の場合と同じ扱いにした。しかし、学外の非常勤講師の場合は、教室員と共著の論文のみをここに集録した。
- 3) 論文はすでに発表されているもののみを集録し、印刷中のものは含まれていない。内容に応じて、欧文原著、邦文原著、総説、著書、その他（訳書を含む）に細分類して掲載した。

1. 欧文原著

1. Aiki H, Kobayashi H, Hayakawa M, Kawaguchi S, Takebayashi T, Yamashita T, Owada O:
Lumbar adjacent segment stenosis requiring second operation.

J Orthop Sci 2005, 10:490-495,2005

2. Aizawa T, Itoi E, Minagawa H, Yamamoto N, Tuoheti Y, Seki N, Okada K, Shimada Y:
Cross-sectional area of the tendon and the muscle of the biceps brachii in shoulders with rotator
cuff tears. A study of 14 cadaveric shoulders.

Acta Orthopaedica 76: 509-512, 2005.

3. Aoki M, Kanaya K, Aiki H, Wada T, Yamashita T, Ogiwara N:
Cubital tunnel syndrome in adolescent baseball players: a report of six cases with 3- to 5-year
follow-up.

Arthroscopy 21: 758, 2005.

4. Aoki M, Wada T, Isogai S, Kanaya K, Aiki H, Yamashita T:
Magnetic resonance imaging findings of refractory tennis elbows and their relationship to
surgical treatment.

J Shoulder Elbow Surg 14: 172-177, 2005.

5. Aoki M, Takasaki H, Muraki T, Uchiyama E, Murakami G, Yamashita T:
Strain on the ulnar nerve at the elbow and wrist during throwing motion,

J Bone Joint Surg 87-A: 2508-2514, 2005.

6. Fujii T, Kitaoka HB, Luo ZP, Kura H, An KN:

Analysis of ankle-hindfoot stability in multiple planes: an in vitro study.

Foot Ankle Int 26: 633-637, 2005.

7. Irifune H, Nishimori H, Watanabe G, Yoshida K, Ikeda T, Matsui C, Morohashi M,
Kawaguchi S, Nagoya S, Wada T, Yamashita T, Nakamura Y, Tokino T:

Aberrant Laminin beta3 Isoforms Downstream of EWS-ETS Fusion Genes in Ewing Family Tumors.

Cancer Biol Ther 4: 449-455, 2005.

8.Itoi E, Minagawa H, Yamamoto N, Seki N, Abe H:

Are pain location and physical examinations useful in locating a tear of the rotator cuff?

Am J Sports Med: Oct 11, 2005 .(Epub ahead of print)

9.Kanaya K, Wada T, Usui M, Yamashita T:

Fourteen-year results of a reversed vascularized second metatarsophalangeal joint transfer: a case report.

J Hand Surg 30-A:120-124, 2005.

10.Kawaguchi S, Wada T, Ida K, Sato Y, Nagoya S, Tsukahara T, Kimura S, Sahara H, Ikeda H, Shimozawa K, Asanuma H, Torigoe T, Hiraga H, Ishii T, Tatezaki SI, Sato N, Yamashita T:

Phase I vaccination trial of SYT-SSX junction peptide in patients with disseminated synovial sarcoma.

J Transl Med 3:1, 2005.

11.Kawaguchi S, Wada T, Tsukahara T, Ida K, Torigoe T, Sato N, Yamashita T:

A quest for therapeutic antigens in bone and soft tissue sarcoma.

J Transl Med 3:31, 2005.

12.Kawai A, Umeda T, Wada T, Ihara K, Isu K, Abe S, Ishii T, Sugiura H, Araki N, Ozaki T, Yabe H, Hasegawa T, Tsugane S, Beppu Y:

Alternating sequential chemotherapy with high-dose ifosfamide and

doxorubicin/cyclophosphamide for adult non-small round cell soft tissue sarcomas.

J Orthop Sci 10:258-263, 2005.

13. Minowa T, Murakami G, Suzuki D, Uchiyama E, Kura H, Yamashita T:
Topographical histology of the posterolateral corner of the knee, with special reference to laminar configurations around the popliteus tendon: a study of elderly Japanese and late-stage fetuses.
J Orthop Sci 10:48-55, 2005.
14. Miyoshi T, Kura H, Usui M, Okamura K, Ishii S, Yamashita T:
A retrograde medial plantar flap with the common plantar digital artery to the second toe.
Plast Reconstr Surg 115: 1445-1447, 2005.
15. Nagoya S, Nagao M, Takada J, Kuwabara H, Kaya M, Yamashita T:
Efficacy of cementless total hip arthroplasty in patients on long-term hemodialysis.
J Arthroplasty 20: 66-71, 2005.
16. Nagoya S, Nagao M, Takada J, Kaya M, Iwasaki T, Yamashita T:
Long-term results of rotational acetabular osteotomy for dysplasia of the hip in adult ambulatory patients with cerebral palsy.
J Bone Joint Surg 87-B: 1627-1630, 2005
17. Niki H, Aoki H, Inokuchi S, Ozeki S, Kinoshita M, Kura H, Tanaka Y, Noguchi M, Nomura S, Hatori M, Tatsunami S:
Development and reliability of a standard rating system for outcome measurement of foot and ankle disorders I: development of standard rating system.
J Orthop Sci 10:457-465, 2005.
18. Niki H, Aoki H, Inokuchi S, Ozeki S, Kinoshita M, Kura H, Tanaka Y, Noguchi M, Nomura S, Hatori M, Tatsunami S:
Development and reliability of a standard rating system for outcome measurement of foot and ankle disorders II: interclinician and intraclinician reliability and validity of the newly established standard rating scales and Japanese Orthopaedic Association rating scale.
J Orthop Sci 10:466-474, 2005

- 19.Oda T, Wada T, Kuwabara H, Sawada N, Yamashita T, Kokai Y:
Ovariectomy fails to augment bone resorption and marrow B lymphopoiesis in granulocyte colony-stimulating factor transgenic mice.
J Orthop Sci 10:70-76, 2005.
- 20.Okamura K, Takiuchi T, Aok M, Ishii S:
Labral Shape After Arthroscopic Bankart Repair: Comparisons Between the Anchor and Caspari Methods.
Arthroscopy 21:194-199, 2005.
- 21.Saito H, Itoi E, Sugaya H, Minagawa H, Yamamoto N, Tuoheti Y:
Location of the glenoid defect in shoulders with recurrent anterior dislocation.
Am J Sports Med 33: 889-893, 2005.
- 22.Sato O, Wada T, Kawai A, Yamaguchi U, Makimoto A, Kokai Y, Yamashita T, Chuman H, Beppu Y, Tani Y, Hasegawa T:
Expression of epidermal growth factor receptor, ERBB2 and KIT in adult soft tissue sarcomas.
Cancer 103:1881-1890,2005.
- 23.Takada J, Iba K, Yamashita T:
Low dose of oral alendronate decreases bone turnover in Japanese patients with Paget's disease of bone.
J Bone Miner Metab 23: 333-336, 2005.
- 24.Takada J, Iba K, Nakajima M, Kanaya K, Maeno K, Yamashita T:
Changes in bone resorption marker at one month predict changes at six months in patients treated with alendronate.
JMAJ 48: 528-531, 2005.

25. Tsuda H, Wada T, Yanashita T, Hamada H:
Enhanced osteoinduction by mesenchymal stem cells transfected with a fiber-mutant adenoviral BMP2 gene.
J Gene Med 7:1322-1334, 2005.
26. Tuoheti Y, Itoi E, Yamamoto N, Seki N, Abe H, Minagawa H, Okada K, Shimada Y:
Contact Area, Contact Pressure, and Pressure Patterns of the Tendon-Bone Interface After Rotator Cuff Repair.
Am J Sports Med 33: 1869-1874, 2005.
27. Tuoheti Y, Itoi E, Minagawa H, Yamamoto N, Saito H, Seki N, Okada K, Shimada Y, Abe H:
Attachment types of the long head of the biceps tendon to the glenoid labrum and their relationships with the glenohumeral ligaments.
Arthroscopy 21: 1242-1249, 2005.
28. Uchiyama E, Kitaoka HB, Luo ZP, Grande JP, Kura H, An KN:
Pathomechanics of hallux valgus: biomechanical and immunohistochemical study.
Foot Ankle Int 26:732-738, 2005
29. Wada T, Isogai S, Ishii S, Yamashita T:
Debridement arthroplasty for primary osteoarthritis of the elbow. Surgical technique.
J Bone Joint Surg 87-A Suppl 1-Pt1:95-105, 2005.
30. Wada T, Tsuji H, Iba K, Aoki M, Yamashita T:
Simultaneous radial closing wedge and ulnar shortening osteotomy for distal radius malunion.
Tech Hand Up Extrem Surg 9:188-194, 2005.
31. Yoshimoto M, Kura H, Tokita F, Matsuyama T, Sasaki T, Yamashita T, Ishii S:
Heel Cord Advancement Combined with Vulpius' Lengthening of Gastrocnemius.
Clin Orthop 434:213-216, 2005.

32. Ito K, Ito S, Sekine M, Abe M:

Reconstruction of the soft tissue of a deep diabetic foot wound with artificial dermis and recombinant basic fibroblast growth factor.

Plast Reconstr Surg 115: 567-572, 2005.

2.邦文原著

1. 相木比古乃, 和田卓郎, 金谷耕平, 青木光広, 山下敏彦:
尺骨茎状突起基部の TFCC 損傷に対する直視下縫合術の成績
日手会誌 22: 274-278, 2005 .
2. 大寺浩造, 倉 秀治, 渡邊耕太, 前野康治郎, 佐々木幹人, 山下敏彦:
リウマチ膝における後十字靭帯の MRI と組織学的評価
日本膝関節学会誌 30: 136-138, 2005 .
3. 大寺浩造, 倉 秀治, 寺本篤史, 村瀬正樹, 山下敏彦:
外反母趾における種子骨近位偏位に対する X 線額的検討
日足外会誌 26: 81-84, 2005 .
4. 名越 智, 高田潤一, 桑原弘樹, 加谷光規, 岩崎智紀, 小幡浩之, 山下敏彦, 久木田隆:
高位亜脱・脱臼性股関節症に対する大腿骨短縮骨切り術併用人工股関節置換術の成績
Hip Joint 31: 512-515, 2005 .
5. 小幡浩之, 高田潤一, 名越 智:
大腿骨頸部骨折に合併したガス壊疽-非クロストリジウム性の 1 例
Hip Joint 31: 652-655, 2005 .
6. 高田潤一, 片平弦一郎, 射場浩介, 山下敏彦:
椎体骨折と QOL の変化
Osteoporosis Jpn 13: 689-691, 2005 .
7. 堀籠圭子, 岡村健司, 広瀬聡明, 山本宣幸, 合六孝広, 瀧内敏朗, 小島昌規:
鏡視下腱板修復術の術後成績
肩関節 29: 351-354, 2005 .

8. 山本宣幸, 井樋栄二, 関 展寿, 阿部秀一, 皆川洋至, 斉藤英知, 鎌田竜士, 野坂光司, 相澤俊朗:

肩安定性における腱板疎部縫縮の効果 屍体肩を用いた実験
肩関節 29: 309-313, 2005.

9. 相木比古乃, 土田芳彦, 浅井康文, 山下敏彦:

救命救急センターにおける筋骨格系外傷後深部感染例の検討
骨折 27: 174-178, 2005.

10. 辻 英樹, 磯貝 哲, 和田卓郎, 山下敏彦, 薄井正道, 石井清一:

長期間放置された熱傷・火傷後癒痕拘縮手の手術例の検討
北海道整災外 46: 1-5, 2005.

11. 嘉野真允, 伊藤和生, 鍋田裕樹, 松尾真二, 濱田一範, 名越 智, 山下敏彦, 福田公孝:

大腿骨近位部骨折を両側同時に発生した長期透析患者の1例
北海道整災外 46: 12-15, 2005.

12. 上野栄和, 竹林庸雄, 藤部正人, 井本憲志, 岡村健司, 瀧内敏朗, 山下敏彦:

肩関節下方亜脱臼を伴った棘上筋腱石灰化腱炎の1例
北海道整災外 46: 16-18, 2005.

13. 入船 秀仁, 土田 芳彦, 斉藤 丈太, 佐藤 攻, 山下 敏彦:

Damage Control Orthopaedic Surgery を施行した多発骨折患者の1例
北海道整災外 46: 23-27, 2005.

14. 平岩哲郎 土田芳彦 辻英樹 相木比古乃 山下敏彦:

大腿骨骨幹部骨折に対する手術法の検討
北海道整災外 47: 3-7, 2005.

15. 佐藤貴博, 岡村健司, 加谷光規, 山下敏彦:

反復性肩関節後方脱臼の一例

北海道整災外 47: 8-11, 2005.

16. 寺島嘉紀, 田中芳幸, 奴賀 賢, 倉 秀治, 山下敏彦:

両側内側円板状半月板の1例

北海道整災外 47: 12-16, 2005.

17. 相木比古乃, 和田卓郎, 中田健生, 池田 建, 名越 智, 川口 哲, 大内 敦,

長谷川匡, 山下敏彦:

放射線療法が奏功した前腕線維腫症の1例

北海道整災外 47: 17-20, 2005.

18. 相木比古乃, 青木光広, 和田卓郎, 射場浩介, 金谷耕平, 山下敏彦:

二重束長掌筋腱を用いて骨間靭帯を再建した舟状月状離解の1例

北海道整災外 47: 24-28, 2005.

19. 青木光広, 射場浩介, 辻 英樹, 和田卓郎, 織田 崇, 倉田佳明, 相馬 有,
佐々木浩一:

投球動作における尺骨神経の伸張率: 脊椎・胸郭付き上肢死体標本を用いた計測
日肘会誌 12: 35-36, 2005.

20. 射場浩介, 和田卓郎, 辻 英樹, 織田 崇, 青木光広:

肘部管症候群における日肘部管内圧の測定

日肘会誌 12: 57-58, 2005.

21. 辻 英樹, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇, 青木光広, 山下敏彦:

肘関節外側の鏡視解剖—新鮮肢体標本を用いて—

日肘会誌 12: 67-68, 2005.

22. 和田卓郎, 辻英樹, 射場浩介, 青木光広, 山本英順:

難治性テニス肘に対する鏡視下手術の経験

日肘会誌 12: 69-70, 2005.

23. 谷代恵太, 辻 英樹, 倉田佳明, 織田 崇, 相馬 有, 和田卓郎, 青木光広:
鉤状突起骨折の転位を伴う陳旧性肘関節脱臼骨折の1例

日肘会誌 12:201-202, 2005.

24. 川上亮一, 土田芳彦, 相木比古乃, 平岩哲郎, 辻 英樹:
手掌部 heat press injury に遊離前腕皮弁を用いた1例

北整・外傷研誌 21:2-6, 2005.

25. 平岩哲郎, 土田芳彦, 辻 英樹, 相木比古乃, 山下敏彦:
電撃傷による軟部組織欠損に対して皮弁術を施行した3例

北整・外傷研誌 21:7-12, 2005.

26. 相木比古乃, 土田芳彦, 川上亮一, 辻 英樹, 内藤貴文:
皮弁移植により断端を再建した前腕切断の3症例

北整・外傷研誌 21:13-20, 2005.

27. 岩瀬岳人, 相木比古乃, 土田芳彦, 辻 英樹, 川上亮一, 平岩哲郎, 浅井康文:
小児指尖部損傷例の検討

北整・外傷研誌 21:27-30, 2005.

28. 青木光広:

PIP 関節背側脱臼骨折に対する経皮的ミニ・ハーバートスクリュー整復固定術: 最小侵襲手術
の1例

北整・外傷研誌 21:80-83, 2005.

29. 野中伸介, 磯貝 哲, 大木豪介, 織田 崇, 土田芳彦:
高度足関節外反不安定性を伴う外果粉碎骨折の治療経験

北整・外傷研誌 21:84-88, 2005.

30. 倉田佳明, 和田卓郎, 山下敏彦, 大木豪介, 磯貝 哲, 吉本三徳:

背側 double-plating 法により治療した骨幹端部の粉碎を伴う橈骨遠位端骨折の1例

関節外科 24:122-125, 2005.

31. 井本憲志, 竹林庸雄, 藤部正人, 上野栄和, 山下敏彦:

骨転移を認めない転移性硬膜内多発性馬尾腫瘍の1例

整・災外 48:277-281, 2005.

32. 井本憲志, 竹林庸雄, 藤部正人, 上野栄和, 山下敏彦:

馬尾腫瘍切除後に膀胱直腸障害を生じた1例

整・災外 48:381-384, 2005.

33. 平野 章, 竹林庸雄, 井本憲志, 箕輪 剛, 岡村健司, 山下敏彦:

烏口鎖骨関節の1例

整・災外 48:785-787, 2005.

34. 青木光広, 辻 英樹, 織田 崇, 金谷耕平, 相木比古乃, 和田卓郎:

難治性上腕骨外側上顆炎の画像診断

整・災外 48:1019-1024, 2005.

35. 井本憲志, 竹林庸雄, 箕輪 剛, 平野 章, 高田潤一, 山下敏彦:

量減少を認めない pubic osteolysis の1例

整・災外 48:1177-1179, 2005.

36. 井本憲志, 名越 智, 高田潤一, 桑原弘樹, 加谷光規, 山下敏彦:

広範な大腿骨骨欠損を伴う人工股関節のゆるみに対して腫瘍用人工股関節を用いた再置換術の1例

整・災外 48:1371-1374, 2005.

37. 桑原弘樹, 名越 智, 高田潤一, 加谷光規, 山下敏彦:

Metal on metal 型セメントレス人工股関節全置換術の短期成績

整形外科 56:511-515, 2005.

38. 神谷智昭, 名越 智, 和田卓郎, 川口 哲, 金谷耕平, 山下敏彦, 池田 健:

骨盤部に発生したエキノコックス症の1例

整形外科 56:546-549, 2005.

39. 成田雪子, 寺島嘉紀, 高野浩成, 関根将利, 伊藤和生:

立方骨に発生した脆弱性骨折の1例

整形外科 56: 569-571, 2005.

40. 井本憲志, 竹林庸雄, 川口 哲, 鍋田裕樹, 村上孝徳, 山下敏彦:

腰椎椎間関節嚢腫の治療経験

整形外科 56: 629-632, 2005.

41. 小助川維摩, 名越 智, 高田潤一, 桑原弘樹, 山下敏彦:

弾発股を呈した大殿筋拘縮症の1例

整形外科 56: 704-705, 2005.

42. 桑原弘樹, 名越 智, 高田潤一, 加谷光規, 山下敏彦:

先天性股関節脱臼に対するリーメンビューゲル法の治療成績

整形外科 56: 1170-1174, 2005.

43. 井本憲志, 名越 智, 高田潤一, 桑原弘樹, 加谷光規, 山下敏彦:

股関節に発生した色素性絨毛結節性滑膜炎の1例

整形外科 56: 1331-1334, 2005.

44. 織田 崇, 青木光広, 和田卓郎, 山下敏彦:

手背横皮切により治療した両環指中手骨短縮症の1例

整形外科 56: 1577-1579, 2005.

45. 名越 智, 桑原弘樹, 高田潤一, 加谷光規, 岩崎智紀, 山下敏彦:

大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭表面置換術の短期成績

別冊整形外科 骨壊死 48: 187-191, 2005.

46. 高田潤一, 射場浩介, 片平弦一郎, 高橋 貢, 橋本英樹, 大野富雄, 山下敏彦:

原発性骨粗鬆症におけるリセドロネートの治療成績

臨整外 40: 695-698, 2005.

47. 松尾真二, 伊藤和生, 鍋田裕樹, 濱田一範, 嘉野真允, 花岡秀人, 山下敏彦:
高齢者の足部に発生する脆弱性骨折の特徴
臨整外 40:805-810, 2005.

48. 相木比古乃, 大野和則, 山下敏彦:
腓骨神経麻痺と膝外側側副靭帯不全を伴った特発性近位脛腓関節亜脱臼の1例
臨整外 40:827-831, 2005.

49. 井本憲志, 高田潤一, 大寺浩造, 大木豪介, 佐々木浩一, 名越 智, 桑原弘樹,
山下敏彦:
小児大腿骨頸部骨折の治療経験
臨整外 40:1159-1162, 2005.

50. 射場浩介, 高田潤一, 畠山尚子, 山下敏彦:
閉経後女性における骨代謝マーカーと血管石灰化
臨整外 40:1213-1216, 2005.

51. 高田潤一, 射場浩介, 中島門太, 金谷邦人, 前野康次郎, 山下敏彦:
ビスフォスフォネートによる骨吸収マーカーの変動
—アレンドロネートとリセドロネートの比較—
臨整外 40:1347-1350, 2005.

52. 井本憲志, 高田潤一, 竹林庸雄, 金谷耕平, 和田卓郎, 山下敏彦:
橈骨遠位端骨折におけるリン酸カルシウム骨ペーストの使用経験
骨・関節・靭帯 18:555-558, 2005.

53. 岩瀬岳人, 大山直樹, 石川一郎, 関根将利, 平岩哲郎:
肩鎖関節脱臼に対する Phemister 変法(4 in 1 method)と Wolter clavicular plate による観血的治療
の比較
市立室蘭総合病院医誌 30:32-34, 2005.

54. 辻 英樹, 渡邊耕太, 佐々木浩一, 和田卓郎, 山下敏彦:

抗ガラクトース欠損 IgG 抗体検査 (CARF) の RA 活動性評価における有用性
リウマチ科 34: 345-347, 2005.

55. 井本憲志, 竹林庸雄, 上野栄和, 山下敏彦:

腰椎椎間板ヘルニアにおける MRI と下肢知覚障害の相関
- 電流知覚閾値を用いた客観的評価 -
脊椎・脊髄ジャーナル 18: 1101-1105, 2005.

56. 村木孝行, 青木光広, 木村明彦, 山下敏彦, 宮本重範:

上肢肢位の違いによる棘上・棘下筋, 三角筋後部線維のストレッチング効果について:
新鮮遺体肩を用いた定量的分析
整スポ会誌 25: 197-205, 2005.

57. 猪原康晴, 宮本重範, 青木光広:

胸椎椎間関節モビライゼーション手技が心拍変動に及ぼす影響
保健医療学部紀要 8: 7-12, 2005.

58. 高田潤一:

Hip Structure Analysis を用いたラロキシフェンの治療効果について
SERM 2005 No. 2 太田博明, 加藤茂明, 紅林淳一, 杉本利嗣, 宗園 聡, 田中 栄,
野崎雅裕, 野出孝一編, メディカルビュー社 東京, 116-117, 2005.

3.総 説

1. 山下敏彦：

腰痛と坐骨神経痛 - 最近の基礎的・臨床的知見 -

日臨整会誌 30：8-16，2005.

2. 山下敏彦：

ストレッチングの理論的根拠 - 神経生理学的メカニズムを中心に -

整・災外 48：449-454，2005.

3. 山下敏彦，川口 哲，高田潤一：

骨粗鬆症性椎体骨折の臨床像・骨粗鬆症と腰痛 - 予防から手術まで -

第15回腰痛シンポジウム講演記録集 67-74，2005.

4. 和田卓郎，辻 英樹，青木光広，山本英順：

上腕骨外側上顆炎の鏡視下手術

整・災外 48：1045-1049，2005.

5. 織田 崇，和田卓郎：

肩・肘・手関節および手 手術手技のポイント 尺骨短縮術

関節外科 24：144-149，2005.

6. 川口 哲，山下敏彦，玉川光春：

「画像診断ワークショップ」胸椎・腰椎

関節外科 24：1245-1248，2005.

7. 川口 哲，和田卓郎，名越 智，塚原智英，井田和功，山下敏彦：

骨・軟部肉腫に対する腫瘍抗原特異的免疫療法

整災外 48：1186-1187，2005.

8. 田口敏彦，山下敏彦：

脊椎手術のクリニカルパス - 頸椎 laminoplasty -、脊椎脊髄病学最近の進歩 2005

臨整外 40：479-481，2005.

9. 青木光広 :

拘縮の存在部位による前腕骨最適矯正骨切り術

臨整外 40 : 119-124 , 2005.

10. 岡村健司 :

整形外科 X線診断 Q&A

整形外科 56 : 711-712 , 2005.

11. 射場浩介 , 山下敏彦 :

CRPS の病態と治療 - Type2 (カウザルギ -) に対する全神経切除術 -

M. B. Orthop 18 : 53-58 , 2005.

12. 射場浩介 , 山下敏彦 :

四肢先天異常マニュアル - 合短指症 -

PEPARS 5 : 9-16 , 2005.

13. 土田芳彦 :

整形外科外傷治療におけるリスクマネジメント

臨整外 40 : 901-904 , 2005.

14. 土田芳彦 , 浅井康文 :

多発外傷における四肢外傷 - 長管骨骨折の適切な固定時期を見逃すな

レジデントノート 7 : 76-80 , 2005.

15. 山本宣幸 , 井樋栄二 , 皆川洋至 :

手術を知れば看護が変わる

肩関節の手術

整形外科看護 116 : 220-229 , 2005.

16. 井樋栄二, 畠山雄二, 佐藤 毅, 木戸忠人, 皆川洋至, 山本宣幸, 若林育子, 小林 志, 斉藤英知, 鎌田竜士, 野坂光司:

肩関節初回脱臼の治療 スポーツ外傷・障害診療マニュアル

青木治人編 29-32, 全日本病院出版会, 東京, 2005.

17. 青木光広, 辻 英樹, 織田 崇, 金谷耕平, 相木比古乃, 和田卓郎:

難治性上腕骨外側上顆炎の画像診断

整・災外 48: 1019-1024, 2005.

18. 塚原智英, 鳥越俊彦, 川口 哲, 佐藤昇志:

腫瘍の免疫回避

Biotherapy 19: 451-456, 2005.

4.著 書

1. 山下敏彦：

四肢骨折牽引法．

2005 今日の治療指針．私はこう治療している．山口 徹，北原光夫総編集．

医学書院 東京，724，2005．

2. 山下敏彦：

神経線維腫症に伴う頸椎後弯症の手術のコツと盲点．

脊椎外科の要点と盲点：頸椎．馬場久敏編．

文光堂 東京，208-211，2005．

3. 山下敏彦：

腰部脊柱管狭窄の治療．装具療法と理学療法．

プライマリケアのための腰部脊柱管狭窄． - 外来マネジメント - 菊地臣一編．

医薬ジャーナル社 大阪，74-82，2005．

4. 山下敏彦，土田芳彦：

創傷に対する整形外科的処置．

整形外科学・外傷学．改訂第7版．岩本幸英他編．

文光堂 東京，213-221，2005．

5. 和田卓郎：

ばね指，強直母指，ドケルバン病．北口 徹．北原光男編 今日の治療指針．

医学書院 東京，739-740，2005．

6. 坪田貞子，越後 歩，和田卓郎：

部位別主要整形外科疾患の理学療法：肘，前腕．島田洋一，高橋仁美編．

リハ実践テクニク 骨・関節疾患の理学療法．

メジカルビュー社 東京，64-71，2005．

7. 川口 哲, 和田卓郎:

骨軟部肉腫の免疫療法. 越智隆弘, 菊地臣一編.

New MOOK 整形外科. 金原出版, 東京, 229-234, 2005.

8. 名越 智:

関節温存手術. 大腿骨頭壊死に対する深腸骨回旋動静脈を有茎とした血管柄付き腸骨移植術のコツ.

Knack & Pitfalls. 股関節外科の要点と盲点. 文光堂 東京, 214-217, 2005.

9. 名越 智, 桑原弘樹, 高田潤一, 加谷光規, 岩崎智紀, 山下敏彦:

大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭表面置換術の短期成績

別冊整形外科 骨壊死 南江堂 東京, 48: 187-191, 2005.

10. 倉 秀治, 門司順一, 佐々木鉄人:

小児外反膝変形の手術療法. 落合直之編.

新 OS NOW メディカルビュー社 東京, 26: 73-79, 2005.

11. 倉 秀治, 大寺浩造, 寺本篤史, 村瀬正樹, 山下敏彦:

進行期の変形性足関節症に対する低位脛骨骨切り術の成績. 落合直之編.

新 OS NOW メディカルビュー社 東京, 26: 1-5, 2005.

12. 大寺浩造, 倉 秀治, 寺本篤史, 村瀬正樹, 山下敏彦:

外反母趾における種子骨近位偏位に対する X 線学的検討. 落合直之編.

新 OS NOW メディカルビュー社 東京 26: 81-84, 2005.

13. 岡村健司:

不安定症肩に対する鏡視下 thermal capular shrinkage

整形外科最新技術 手術のポイントとコツ

新 OS NOW メディカルビュー社 東京 27: 9-14, 2005.

14. 岡村健司:

反復性肩関節前方脱臼に対する内視鏡手術

NEW MOOK 整形外科 OS NOW メディカルビュー社 東京, 19:173-182, 2005.

15. 山本宣幸, 井樋栄二:

基本整形外科手技 検査法、外来・病棟処置法、手術法

肩・肘関節の診断法

新 OS NOW メディカルビュー社 東京, 25:6-11, 2005.

16. 辻 英樹, 和田卓郎:

血管柄付骨移植術のコツ

Knack&Pitfalls 骨・軟部腫瘍外科の要点と盲点. 文光堂 東京, 217-221, 2005.

17. 高田潤一:

Hip Structure Analysis を用いたラロキシフェンの治療効果について SERM 2005 NO.2

太田博明, 加藤茂明, 紅林淳一, 杉本利嗣, 宗圓 聰, 田中 栄, 野崎雅裕, 野出孝一,
メディカルビュー社 東京, 116-117, 2005.

5.その他

1. 山下敏彦，村上孝徳：
頸椎症手術後の神経因性疼痛．質疑応答
日本醫事新報 4230：93-94，2005.
2. 山下敏彦：
骨粗鬆症． - 脆弱性椎体骨折後の治療方針 -
Medicament News 29-30，2005年1月5日号
3. 山下敏彦：
整形外科カレンダー2005，監修
万有製薬株式会社．2005．
4. 山下敏彦：
成長期のスポーツ障害
日本小児整形外科学会，第12回研修会テキスト．75-79，2005．
5. 山下敏彦：
腰椎椎間板ヘルニア，学んで治そう
北海道新聞 2005年9月14日
6. 高田潤一：
linical Practice 「骨脆弱性骨折後の骨粗鬆症治療」
整形爛漫7巻 2005．
7. 白木正孝，稲葉雅章，高田潤一，南里泰弘，小林範子：
座談会「骨粗鬆症治療の新しい選択肢—ラロキシフェンの臨床使用経験を語る—」
Osteoporosis Jpn, 13：285-294，2005．
8. 高田潤一：
脆弱性骨折後の新規骨折を防止するために．今、見つめなおす骨粗鬆症治療
総監修：中村利孝

9. 倉 秀治 :

第5回 GOTS Traveling Fellowship を終えて
日スポ会誌 25 : 88-90 , 2005.

10 . Yamamoto N, Itoi E, Minagawa H, Saito H, Kamata T, Nozaka K, Seki N, Aizawa T
Ultrasound verified contact between the coracoacromial ligament and rotator cuff tendon.
ORTHOPEDIC INTERNATIONAL TODAY January/February: 14 , 2005 .

11 . 山本宣幸

筋肉の種類と働き

ABS ラジオ みんなの健康 , 2月放送分

12 . 山本宣幸

疲労骨折

ABS ラジオ みんなの健康 , 8月放送分

13 . 山本宣幸

上手な湿布の選び方、使い方

ABS ラジオ みんなの健康 , 10月放送分

14 . 塚原智英

抗悪性度骨軟部肉腫抗原PBFの分子免疫応答解析と治療応用

日本学術振興会平成17年度特別研究員(PD)

学位

氏名	学位論文課題名	授与年月日
丹野 巖	Morphometry of the lumbar zygapophyseal facet capsule and cartilage with special reference to degenerative osteoarthritic changes: an anatomical study using fresh cadavers of elderly Japanese and Korean subjects.	平成 17 年 2 月 14 日 (主査：山下敏彦教授)
井田 和功	Crisscross CTL Induction by SYT-SSX Junction Peptide and Its HLA-A *2402 Anchor Substitute!	平成 17 年 3 月 31 日 (主査：佐藤昇志教授)
亀田 和利	CSN5/Jab1 inhibits cardiac L-type Ca ²⁺ Channel activity through protein-protein Interactions.	平成 17 年 3 月 31 日 (主査：當瀬規嗣教授)

研究費・助成金

和田卓郎 厚生労働省科学研究費補助金（分担）

「高悪性度軟部腫瘍に対する標準的治療法の確立に対する研究」

（代表：九州大学大学院教授 岩本幸英）

重粒子ネットワーク会議 骨軟部腫瘍臨床研究班（分担）

（代表：千葉県がんセンター部長 舘崎慎一郎）

高田潤一 平成 17 年度骨粗鬆症財団リリー研究助成

「DXA 法を用いた新たな骨強度測定方法の確立とラロキシフェンによる治療効果」

川口 哲 文部科学省科学研究費助成金 基盤 B-2（継続）

「新規抗原を用いた高悪性度軟部肉腫に対する免疫療法の樹立」

加谷光規 財団法人札幌医科大学学術振興会平成 17 年度学術助成金

「骨肉腫に対する抗血管新生療法確立のための基礎的研究」

高畑成雄 財団法人 東洋医学研究財団 平成 17 年度 第 28 回 研究・調査助成金

「ギプス固定による痛みの発生機序とその対策に関する研究」

畠山尚子 文部科学省科学研究費助成金 萌芽研究（新規）

「骨粗鬆症とタイト結合:オクルディンノックアウトマウスを用いた解析」

補 遺

国内学会

整形外科骨系統疾患研究会

平成 17 年 11 月 27 日 於：横浜市

エピフィカンとパイグリカンが軟骨に及ぼす影響

小型プロテオグリカン欠損マウスの解析

札幌療育センター

奴賀 賢，渡邊吾一，松村忠紀，松山敏勝

Texas A&M Univ.

Wei Zhou , Magnus Hook

欧文原著

Nagoya S, Nagao M, Takada J, Kuwabara H, Wada T, Kukita Y, Yamashita T :

Predictive factors for vascularized iliac bone graft for nontraumatic osteonecrosis of the femoral head.

J Orthop Sci 9 : 566-570 , 2004.

Tsukahara T, Kawaguchi S, Nagoya S, Wada T, and Yamashita T, Tsuruma T, and Hirata K, Sahara H, Torigoe T, Ikeda H, and Sato N :

Novel approach to immunotherapy for epithelial cancers, bone and soft-tissue sarcomas.

Ann Cancer Res Ther 12 : 53-70 , 2004.

邦文原著

寺島嘉紀，伊藤和生，嘉野真允，濱田一範，松尾真二，鍋田裕樹，高田潤一，山下敏彦：

フットポンプは大腿骨頸部骨折後の下肢腫脹と FDP D-dimer を低減する

臨整外 39 : 1531-1536 , 2004 .

名越 智，高田潤一，桑原弘樹，岩崎智紀，山下敏彦：

人工股関節感染症診断における Three-phase 骨シンチグラフィーの有用性の検討

日本人工関節誌 34 : 261-262 , 2004 .

糸田瑞央，倉 秀治，佐藤 攻，山下敏彦：

人工膝関節置換術後のメタローシスに対し再置換術を行った症例の検討

膝 29 : 23-26 , 2004 .

金谷耕平，和田卓郎，射場浩介，山下敏彦，青木光広
足趾移植例および足趾関節移植例の術後 QOL の評価
日手会誌 21：617-620，2004．

和田卓郎，磯貝 哲，金谷耕平，相木比古乃，青木光広：
手根管症候群における正中神経掌側皮神経枝障害 電気生理学的検討
日手会誌 21：844-846，2004．

土田芳彦，辻 英樹，川上亮一，相木比古乃，斎藤丈太，浅井康文：
多発骨折の治療経験
骨折 27：196-199，2004．

土田芳彦，辻 英樹，相木比古乃，川上亮一，斎藤丈太：
上肢熱圧損傷の治療経験
日手会 21：798-803，2004．

土田芳彦，辻 英樹，相木比古乃，川上亮一，斎藤丈太：
上肢熱圧損傷の治療経験
日手会誌 21：798-803，2004.

学 位

- | | | |
|-------|--|---------------------------------|
| 鍋田 裕樹 | Recognition by cellular and humoral autologous immunity in a human osteosarcoma cell line. | 平成 16 年 4 月 23 日
(主査：山下敏彦教授) |
| 金谷 耕平 | Combined gene therapy with adenovirus vectors containing CTLA4Ig and CD40Ig prolongs survival of composite tissue allografts in rat model. | 平成 16 年 4 月 16 日
(主査：山下敏彦教授) |

平成 17 年度札幌医大手術一覧

脊椎	腫瘍		18	神経	縫合術			
	感染		15		剥離術		47	
	外傷		9		移植術		3	
	変性		104		その他			
	その他		6					
腫瘍	腫瘍	摘出術	37	腱	腱縫合術		1	
	軟部腫瘍	摘出術	46		移植術		4	
	その他(生検)		53		腱移行術		9	
			腱剥離術			7		
関節	股関節	RAO	8	骨折	腱鞘切開		9	
		骨切り術	5		鎖骨		1	
		人工関節置換術	69		上腕骨		4	
		その他	13		前腕骨		8	
	膝関節	半月板切除術	6	手・指		11		
		滑膜切除術	6	大腿骨		15		
		骨切り術	6	下腿骨		2		
		人工関節置換術	27	足・趾		1		
		前十字靭帯再建術	5	その他		2		
		後十字靭帯再建術	1	形成	指趾形成術		11	
	その他	6	皮膚移植術・皮弁			7		
			その他			15		
	足関節・足	外反母趾	外反母趾	10		先天奇形		15
			内反足	3		斜頸		
			OCD 骨釘固定	2		骨髓炎		11
関節固定術			8	抜釘			11	
その他			8	骨移植術			1	
肩関節	関節形成術	関節形成術	29	創外固定		5		
		人工関節置換術	4	その他		11		
		その他	2					
肘関節	関節形成術	関節形成術	6	合 計		785		
		その他	15					
手関節			34					

	鉏路赤十字病院	市立室蘭総合病院	市立千市民病院	函館五稜病院	日網記念病院	道立病院
外来平均人数(リハのみ除く)		171.5	80	173	110	68.3
入院平均人数		38.6	28	71	52.4	31.2
総手術件数	520	406	381	1255	578	252
【骨折、外傷】						
鎖骨骨折	11	7	11	18	9	3
上腕骨骨折	11	11	8	40	22	10
前腕骨骨折	16	34	20	58	46	11
手部骨折	19	8	11	24	30	8
腱・神経損傷	12	21	5	46	28	18
上肢その他	2	6	26	7	25	9
骨 盤	1	0	0	1	1	2
大腿骨骨折	10	54	31	174	81	25
膝蓋骨骨折	1	7	3	9	5	4
下腿骨骨折	15	14	16	33	27	9
足部骨折	9	3	3	28	13	2
下肢その他		5	16	0	9	7
頸 椎		0	0	0	2	1
胸 椎		1	1	0	2	0
腰 椎		0	1	0	4	0
抜 釘	60	42	51	84	86	20
【変性疾患など】						
腱板断裂	40	9	13	67	0	7
肩関節脱臼		1	1	12	1	0
TEA		0	0	9	2	2
肘部管症候群	11	3	4	15	13	3
手根管症候群	8	4	2	44	8	13
滑膜切除(手)		0	0	3	3	0
(肘)		0	2	7	1	0
腱鞘切開	45	41	11	52	27	24
上肢その他	13	6	9	12	23	7
THA	26	2	7	53	2	5

TKA	27	15	11	75	9	6
膝関節鏡手術	50	22	31	61	19	13
膝靭帯再建術	5	0	6	9	5	1
外反母趾	2	2	1	7	4	1
下肢その他	31	23	24		55	14
良性腫瘍摘出	25	19	17	104	21	5
頸 椎	11	5	6	13	13	5
胸 椎		4	5	4	3	0
腰 椎	39	35	22	125	27	11
脊椎インストルメンテーション	20	9	4	12	10	5

学会参加数		10	18	59		3
卒後研修・研究会参加数		8	27	3		10

	小樽協会病院	札幌第一病院	洞爺協会病院	岩内協会病院	芦別市立病院	浦河赤十字病院
外来平均人数(リハのみ除く)	70	114	50	50	90	80
入院平均人数	35	80	35	20	26	30
総手術件数	481	367	243	226	228	369
【骨折、外傷】						
鎖骨骨折	16	5	3	2	2	10
上腕骨骨折	13	5	10	4	11	10
前腕骨骨折	29	10	31	21	21	37
手部骨折	12	7	12	7	7	24
腱・神経損傷	5	2		3	1	23
上肢その他	6	5	3	5	1	11
骨 盤				2	0	0
大腿骨骨折	40	26	74	34	18	58
膝蓋骨骨折	5	3	2	5	0	5
下腿骨骨折	24	7	16	20	11	17
足部骨折	16	5	1	10	5	7
下肢その他	15	3	12	4	6	10
頸 椎					1	2
胸 椎					1	1
腰 椎	2				2	1
抜 釘	40	74	21	27	31	28
【変性疾患など】						
腱板断裂	2	6	5	7	4	5
肩関節脱臼	2	1		1	0	0
T E A					0	0
肘部管症候群	5	5		1	3	1
手根管症候群	5	5		0	3	5
滑膜切除(手)	1	5	1		0	0
(肘)		2			0	0
腱鞘切開	36	11	14	12	20	16
上肢その他	6	16		7	6	6
T H A	3	18	1	1	1	1
T K A	18	11	4	7	8	4

膝関節鏡手術	93	31	15	12	21	18
膝靭帯再建術	10	3	1		0	2
外反母趾	1	1		2	1	0
下肢その他	14	52	11	20	15	12
良性腫瘍摘出	33	35	2	9	7	16
頸 椎	15	2			4	3
胸 椎	1				0	0
腰 椎	30	11			15	29
脊椎インストルメンテーション	9				2	7

学会参加数	3	3	6	4	4	7
卒後研修・研究会参加数			8	10	6	5

	留萌市立病院	旭川厚生病院	札幌整形外科	道立羽幌病院	道立江差病院	砂川市立病院
外来平均人数(リハのみ除く)	50	140		50	100	156.8
入院平均人数	47	41		10	35	45
総手術件数	380	398	649	112	292	633
【骨折、外傷】						
鎖骨骨折	5	4	14	0	2	11
上腕骨骨折	10	16	11	2	7	27
前腕骨骨折	16	17	54	10	16	26
手部骨折	49	7	7	0	25	11
腱・神経損傷	17	17	3	3	10	9
上肢その他	18	0	7	6	15	9
骨 盤	2	1	0	0	0	1
大腿骨骨折	58	34	65	8	36	70
膝蓋骨骨折	4	2	5	0	5	2
下腿骨骨折	29	14	18	7	12	28
足部骨折	25	2	2	2	3	7
下肢その他	24	1	17	0	4	13
頸 椎	0	0	0	0	0	1
胸 椎	0	0	0	0	0	
腰 椎	0	0	1	0	0	
抜 釘	66	39	35	15	25	25
【変性疾患など】						
腱板断裂	14	53	6	0	10	19
肩関節脱臼	1	8	1	0	0	2
T E A	0	0	0	0	0	2
肘部管症候群	2	3	5	5	2	8
手根管症候群	5	7	14	2	9	19
滑膜切除(手)	0	1	0	0	0	
(肘)	2	0	0	0	0	
腱鞘切開	17	26	22	9	27	29
上肢その他	2	14	11	6	2	21
T H A	0	5	17	0	3	6
T K A	19	11	23	3	11	47

膝関節鏡手術	25	30	50	10	15	103
膝靭帯再建術	2	0	0	1	1	6
外反母趾	0	2	3	0	1	
下肢その他	2	13	17	15	36	57
良性腫瘍摘出	11	15	26	7	7	6
頸 椎	2	18	30	0	0	5
胸 椎	0	5	2	0	0	1
腰 椎	4	35	137	1	8	47
脊椎のストリメーション	2	14	44	0	1	15

学会参加数	6			3	2	13
卒後研修・研究会参加数	12			4	1	16

日本整形外科学会専門医試験合格者（2005年）

水野 諭 （平成10年卒）

小笹泰宏 （平成10年卒）

井田和功 （平成10年卒）

前野康次郎 （平成10年卒）

佐々木幹人 （平成10年卒）

スポーツ（2005年）

【野球】

1. 第78回日本整形外科学会親善野球大会

準優勝

一回戦	対金沢大	4-1
二回戦	対東京大	5-2
準決勝	対奈良医大	5-4
決勝	対宮崎大	1-2

2. 第79回日本整形外科学会親善野球大会北海道予戦

優勝 北海道地区代表決定

対北大	7-3
-----	-----

【サッカー】

1. 第78回日本整形外科学会親善サッカー大会地区予選

予選敗退

対北大	1-2
対旭医大	2-3

編集後記

「札幌医科大学整形外科学教室 Annual Report 2005」をお届けいたします。
当教室員が発信した業績を掲載致しましたし、関連病院での手術内容等もわたくしどもの業績と考え御紹介申しあげております。

編集にあたり、掲載もれや誤植などないように可能な限り努めましたが、不備な点などお気づきになりましたらお知らせ下さい。本誌の作成にあたり多大なご尽力いただいた（五十音順）伊藤佐知子さん、岩田知香さん、田山昭子さん、中 美穂さん、橋立しおりさん、に感謝申し上げます。

2006年3月

加谷光規